京城日報

四月六日夕刊 (朝夕併せて八頁)

◇強硬論者少からず 日本聯盟脫退觀測
＝人種無差別問題善後策＝

人種平等案の形勢面白からざるより之れが善後策としては第一人種公正待遇の宣言に對し列國の承認を求め之れを記錄に留め置く事第二條約以外單獨の宣言を爲すこと等なるが第一策は稍有効ならんも之れすら尚列國間の承認を求むること困難なるが如し若し夫れ第二策に至つては到底何等の効を奏せざること明かなり而して聯盟國が我主張を認めざるに對し我政府部內に硬論者少からず聯盟を脫退すべしと主張するものあり又巴里に於ても列國新聞記者間には日本は其主張を貫徹せざれば多分聯盟を脫退すべしと觀測する者多きが如くなるも日本の聯盟脫退は事實上日本をして孤立せしむるものなるを以て我政府部內の或る者は之れを敢行することは不可能なるべしと觀測しつゝあり(東京特電)

◇我委員悲觀せず

人種問題に關する國際聯盟規約改正案は前途暗澹として形勢日に險惡に赴きつゝあるかの觀あるも日本委員は未だ全く悲觀し居らず(巴里電報)

◇平等承認不挿入

國際聯盟規約章程には特に人種平等の承認を求むべき日本の希望に應ずる修正案は加へられざるべし(巴里電報)

◇米大統領歸國期

ウイルソン氏は四月二十日佛國發歸國すべく歸國の上は五月上旬臨時議會を召集すべしと(巴里電報)

◇大谷大將へ贈勳

米國陸軍省は大谷司令官に勳章を贈與することを發表せり(華盛頓電報)

◇支那過激侵入取締

露國過激派は上海を始め支那各地に入り込み來れる形跡あるを以て北京政府は三日各省に對し之れが取締に就き大體方針を指示したるが同時に外交委員會に對し詳細に亘る取締法の作製を命じたり(北京電報)

◇和平會議と懇談

南北和議會議は七日より開會の事に決定せるが最初談話會を開き和議再開に就きて懇談するところあるべしと(上海電報)

◇奉天外國銀行

排日の聲ありたる外國銀行支店設置の件は其後在奉英米人間に於て着々進捗しつゝあるものゝ如く某方面より仄聞する處に依れば米國紐育に本店を有する某有力銀行の支店開設を見るなるべしと豫定通りこれが開設を見るに至らば日本側金融業者の蒙る打擊少からざるべく豫想されつゝあるも機關整備の上より見れば慶ぶべき現象なりと一部論者間に唱へらる(奉天特電)

◇先發隊長春着

西伯利派遣軍の先發として近藤少佐以下百三十名騎兵七百名五日朝當地に着せしが北行期は未定なり(長春特電)

◇滿洲駐屯軍北行

新に滿洲駐屯となるべき第十六師團先發輸送指揮官安西少佐外百四十八名は四日夜大連より來奉直ちに北方に向け出發せるが該隊は長春寬城子哈爾賓齊々哈爾方面の守備に就く豫定なりと(奉天特電)

◇宮田中將視察

東京砲兵工廠提理宮田中將は四日午後十一時セミヨノフ將軍の部下スミルニフスキー中佐外一名の露將校を伴ひ當地の狀況を視察せり(長春特電)

◇橫航前途有望

過日本邦港より廻航せる金運丸は元山にて荷物を滿載し五日歸航の途に就けるが同橫斷航路の前途有望なり(元山特電)

◇末廣博士視察

鐵道院囑託東大工科教授末廣恭二博士は關釜聯絡船視察の爲六日朝釜山に上陸したるが七日歸東の筈(釜山特電)

◇米國武官通過

東京駐剳米國大使館附武官ヴオールドウヰン中佐は西伯利に出張の途次六日朝釜山上陸午前十時發列車にて北行せり(釜山特電)

◇片山鮮銀理事

鮮銀に大連視察の爲來奉せし片山鮮銀理事は諸途鞍山撫順を視察し七日再來大和ホテルに一泊の上歸城の豫定なりしが都合により豫定を變更し急に出發するやも知れずと(奉天特電)

◎蒙古近情
某有力蒙人談

最近外蒙獨立說の沙汰頻々たるに際し偶同方面より來れる正黃白旗の一有力蒙人の談に依れば元來ブリヤート人は蒙古旗の主要なる分派にして內外蒙古より

▲西藏に分布し 其總數約四十萬と稱せられ西伯利にはイルクーツク及び後貝加爾の兩州に亘りて居住し其數約二十萬あり一般に富裕の者少からず該一族は一千七百七十六年貝加爾湖の東南に位置するセロフ河畔に於て農業に從事し目下其の耕作地面數千萬町に達しつゝあり而も彼等の政治組織は各族に族長ありて之を統治し數族に亘りてタイヂと稱する一酋長あり之を總轄し族長を議員とし酋長を議長とする議會の內容は平素蒙古王下に召集せられ自治及び農業牧畜其他重要事項を審議され居れり露國は最初

▲該族を征服 する爲めプラトスク及びカンスクトンレスク並にウドスク等の砦を築き一千六百六十一年にはイルクーツク府を建設し外蒙古に備へ外蒙古も之に抵抗したるも漸次露國に服從し却つて露國の東漸策に與つて力を致せしもの多大なりと云へり(哈爾賓)

◎騷擾と財界
某銀行家談

騷擾事件の京城財界に及ぼせる影響は昨今の所未だ非常の惡果を來せりとは云ふを得ず鮮商閉店の如き今後尚ほ繼續するに至らばその波及は甚大なれど現在に於ては未[illegible]爭を大いにして何等か對應策を講ずるの必要はなかるべしと思ふ幸ひにして當局の施措により鮮人商店も大部分開店するに至り市況も稍平調に復するに至れる觀あり若し此儘推移する事とならば特に

▲應急策を設け 又當局に事實の具陳施設の希望を行ふにも及ばざるにあらずやと考へらる姑く今後の成行を觀望し必要を生ずればその際又相當の案を立つるも可なるべし予の見る所によれば目下の財界の受けし影響は(一)商品の移動は著しく減じたる觀あり一例を擧ぐれば既に夏物の需要季に入りたるに拘らず支那商人が鮮商の注文により輸入したる織物の如きは殆んど引取人なく市中倉庫に充滿し居れり(二)割引手形減じ從て貸出增加の模樣ありこは手持品を避くるにあるべし次は商品の

▲固定貸となる にあらざるか(三)鮮商閉店のため不渡り手形目立ちて增加したりとは云ひ難きも然も二三銀行にては若干の不渡りを見る(四)米の出廻り減じ東部地方にては內地人に不買同盟をなせるものあり但し今日の廻米不振は騷擾のためと目するよりも寧ろ相場の關係より來れるものならん(五)小商人中に閉店のため打擊を受けし者多し又閉店の結果收入を絕たれしもの少からず爲めに貿易商等は頗る繁忙を極め居る如し(六)物價和平調を失し居れり

◎事業計畫案と審查委員の評

京城商業會議所にて蒐集せる朝鮮內事業計畫案の種類內容其他に關しては屢報の如くなるが右に對する東拓川上理事、中央試驗所豐永博士農商工部生田商工課長等審查委員の意見を聞くに大要次の如し

△燒酎製造業計畫案 燒酎の製造方法の如き五十萬圓の資本を以つて經營するとせば新式即ち酒精式方法に依り之を企つるを有利とせん蓋し原料の如何を論ずる時は原料は何れにも選擇を得ること、在來法に比し生產步合著しく良好なること、大規模經營の要素を具備すること等其他經營上の利點少からず況んや將來販路を全鮮に需め大規模の經營を爲すべき前提たるをや殊に其企業地を咸南咸興となせるは新式企業に好適地なりと認め難からべし而して原料の如きも他地方より仰ぎ得べく咸興の如き比較的交通不便なる地の利を得たる所あるべく旁本案は尚完備せるものと謂ひ得べからず充分考究の餘地あるべし

△坩堝の製造黑鉛製錬カーボン製造業計畫案 朝鮮產の黑鉛を朝鮮に於て利用する主旨に於ては比較的佳なるものと言ひ得べきも內容は不確かなりて充分なる調査をすべきものと認むる計畫に於ては尚ほ一層研究の餘地あるべし

△寒天製造業經營計畫案 寒天製造業は一般周知の事業たり內地信州の諏訪地方は寒天の本場にして寒天の產地たり其方法の例に倣ひたるものなるべし思惟すれば該事業は朝鮮に於て敢て困難なる事業には非ざるべく其固定資本の一部を共用し且つ一年間に充實せしむる計畫は稍實業上相當突すべき事情存せざるや否や研究の要あるべく尚ほ會議所大村會長は曰く今回事業計畫案の內容の詳細等に於て佳なるものありと雖其の計數的根據又は事業經營上の設備其他の點に關しては未だ精ね杜撰にして完備せるものなしと之れ全く應募者が事業に對して素人なりし事の反證たるべしと

◎有望なる砂金業
朝鮮の金山及事業發展に就て(四) 京都帝大教授總督府囑託 渡邊工學博士談

古來朝鮮の砂金業は大いに發達して居つたが近來は非常に衰へ其の採取區域も減じて來た然るに朝鮮の砂金府の含金量は外國のそれに比し富裕で且つ砂金は石炭と同じく試錐によつて可なり

▲確實に分布の 狀態を容易に探る事が出來礦業としては安全なものである既往はよく德大に委せ即ち請負にして稼行すれば儲かるが大仕掛にすると儲からぬと云はれて居つた余輩は寧ろ今一步進んで一層大規模に操業すれば儲かるものと信じて居る即ち試錐をして鑛量を確めた後に仕事をすれば好いのである順安の如く手掘りでもよく又稷山の如くトレッヂが使へれば一層宜しいのである無論試錐をせぬ前は其區域が稼行に堪ふるや否や不明であるそれで試錐專門の會社が獨立して設置せられ熟練なる技術と機械とを持つて各所の砂金地の試錐を請負ふか或は砂金地採掘權所有者の大合同を成して

▲正式に秩序ある 仕事を始めたならばよからうと思ふのである最後に時局に就て一言したい一體內地では鮮人の同化云々が論ぜられて居るが實際に於ては內地でも問題になつてゐるが實際に自ら朝鮮に來て實地に就て見聞する事が大切である爲政者に質問をはしる以上自ら抱負を述べる丈けの素養を作らなければならぬ節制なき或小部分の內地人が朝鮮人の反感を招いた事も今回騷擾の原因の一であらうが統監府時代から隨分と此種の徒輩を退去せしめ總督府の施設は仁政主義を一貫して居る今日內地人朝鮮人間に爭ひが起ると鮮人の方から進んで憲兵隊にて是非を斷じて貰ふと云ひ出す位政府を信賴して居るそれにしても朝鮮人間に種々の苦情がないでもないが要するに今後は大いに吾々の事業の爲めにも

▲努力して貰ひ度い と思ふ朝鮮に於ける事業の勃興は內鮮人共に同じく恩澤に浴するものである又平和的事業が盛んなる所には騷擾は起らぬ同じく異人種の雜居地でありながらバルカン半島に騷擾多く布哇に其事なきは此言を證明するものである一方には鮮人を內地に送り文明の本義を了解せしめ他方には出來る丈け多くの內地人が朝鮮に來て不屈不撓の精神の發展をなすべきであるそれと同時に諸高等專門學校を增設するは之れ又必要の事である現今朝鮮人教育には莫大な費用を投じて居るが更に工科農科商科の如き大學程度の諸學校を設置して內鮮人共に其の

▲恩惠に浴する 樣有り度いのである旅順に工科學堂の出來たときは其卒業生は內地へ逆輸入せねばならぬかと心配して居た人が尠くなかつたが今日では斯かる事は杞憂に終つた此卒業生は殆んど全部大陸で活動し重要な人物として認められつゝある今後內地に一大學を設置するよりも之を朝鮮に設けた方が大陸發展の爲め如何に効果が多いか計り知れない朝鮮大學は實に日本に於ける大陸大學である(完)

◎通信事業收入

本年二月分通信事業收入は三十五萬二千二百五十九圓にして豫算に比し八萬八千九百二十三圓(三割四分)を超過し前年度同月分の收入に比すれば七萬二千二十二圓(二割六分)を增收せり又二月迄の收入累計は五百一萬七千七百九十二圓にして豫算を超過すること百十萬九千七百九十圓(二割八分)前年度同期の收入に比し八十七萬七千九百六十二圓(二割一分)の增收となれり

◎米價漸騰す
朝鮮米硬調

三月中旬に於て東京は期米二十七圓臺大阪二十八圓臺の安値を示したに拘らず正米の之れに附隨せざると餘りの中期安に產地買附の手控へあり更に外米輸入の悲觀說新に傳へられし等のためその後期米は一強一弛の裡にも漸騰の氣勢を現はし最近大阪先物三十三圓臺を拔かんとし東京亦三十二圓を唱へ正米に安値に比すれば約五百丁を引返し來れるが正米は安値時代に買ひ人の手控へ並に貯米筋の賣り惜みありしも相場の好勢に向ふや買手も漸次乘出し來り加ふるに大市場に於ける消費米も相當多額なる爲め產地の頑強なる賣遣りは米價を漸騰せしむる振合ありて內地の大勢は如上の如きため朝鮮內にても安値時代に殆んど內地よりの注文來らざりしに拘らず昨今は漸次白米正米共に入り込み來る、一方奧地より集散市場に對する出廻りも激減し相場を騰勢に導きつゝ化麥作好狀態等のため內地米價の崩落を現出せざる限り鮮米それ自身の下押しは見る能はざるべきかと傳へらる

◎朝郵決算出來

朝鮮郵船會社の決算は近日出來せる

ウエルフネより (續)
三月十九日發 松原 榮

範學校ありて、經費は何れも大藏省より支出を受け居り候由市の新聞は、バイカルスカーヤ、ジースニと云ひフリザバイカル貿易商會の發行にして一年十七萬八千留の經費を要し、一箇年の缺損八萬九千留なりと云ふ、唯今の場合此の八萬九千留を投じ此の新聞を善用して地方民を濟度して見度き心地致すも餘財なき小生にては如何とも致し難き次第にて候。

▲在留邦人 は二十八名、渡邊房吉、平井次郎(我軍用達商)、山內某信、高畑與吉、岩田保三郎、柳井留吉、染內健讓(東京興業公司)高田三天郎、寺師中平、大川三設(高田商店)有馬貫吉、西本要一、日本旅館(東當政、原田號一、勝海房雄、村椎助、吉川武、山下與助、及び渡邊、高田福氏の要女とはま、やな、たつ、とめ、かの、ねん、まつ、千鳥の八婦女とにて候

▲我駐在旅團司令部 は次驛のジビジオンナヤに在り十七日午前富田利三郎氏と共に訪問致候、旅團長陸軍少將吉江石之助氏は小生と同鄉の福井市出身の人にして舊知の間柄なるを以て調査資料を請ひ受くるに便なりしのみならず種々の饗應をも受け、且つ副官中村、澤田、中平の三大尉、幸田下永の兩中尉等の諸氏と共に會食して諸氏の觀察談をも聞くことを得、大いに仕合せ致候。

▲ジビジオンナヤ はベリョゾフカに在り、その稱は兵營所在地との謂にして、平時二箇師團を置き得る處なるも歐洲大戰の爲め歐洲に送兵して殆んど空虛同樣となりしなりと云ふ、師團司令部ありて現今の師團長はセ氏部下の露軍少將ミツシユラー氏にて候、此地方もセミヨノフ將軍の勢力範圍となり居る由にて候。

▲我軍の將卒 協力一致守備其他の勤務及び演習等に精勵し、此地を出發點とせる數組の測圖班もまた之が解けを待つて行動を始むる由に候。

▲被服其他給品 は、潤澤、糧食其他の日用品は官給品もあり、各隊毎に酒保もあり、野戰病院附酒保(百戶幸太郎、武島次郎八外二名從業)の貨品ありて日用品の如きは辨じ得られ、慰問袋も已に三回配與せられたりとの事に候。

▲駐在將校中の同縣人 騎兵大尉近藤忠、歩兵中尉佐藤政治の兩氏を其の隊に訪問したるに、他出中にて面會し得ざりしは遺憾に候、朝日サモヤールの貝にして野砲兵三聯隊の面識ある人が茶をしもチルチンスクの第二大隊に轉勤し由にて面會する能はざりし次第に候。

◇反過激前進繼續

タイムス紙の報ずる所に依れば露國反過激派軍はヴオルガ河方面に前進を繼續しつゝあり高過激派の政治に飽き果てたる同地方農民は到る處暴動を起し西伯利軍の來援を希望しつゝあり(倫敦電報)

◇朝鮮騷擾善後策
＝斷乎たる處置を執らん＝

政府は今回の朝鮮騷擾に關し調査の結果四日の閣議にて善後策に就ての決定を見るところあり之れが背後に或る勢力の潜伏せるは疑ふところなきを以て政府は之等に鑑み大體の應急處置として此際斷乎たる處置を執るべく又將來の方策は騷擾鎭定後決定する事に決し即日總督府に之が命令を發したり(東京特電)

人の消息

▲朝倉外茂鐵氏(辯護士) 所用にて九州へ出張中のところ六日朝歸城
▲吉村謙三氏(慶南道稅關長) 六日朝入城龍尾旅館へ
▲林榮三氏(長崎市會議士) 同上

八面鋒

◇近時朝鮮の產業著しく振興し漸く內地資本家及び企業家の注目を惹くに至り事業の選擇並に計畫等に就き當路官憲商業會議所若しくは公共團體等に對し種々照會し來るもの甚だ多きを加ふるより京城商業會議所にては此趨勢に鑑み昨年賞を懸けて右事業計畫案を江湖に募集したるに其の結果應募九件に達し右應募案は最近審査を了したるを以て茲數日中に發表を見るべしとなり。

◇事業計畫の內容に就きては種々あるべきも要するに近時朝鮮の產業が長足の進步を示し漸く內地資本家並に企業家の注目を惹くに至りしは朝鮮開拓上最も欣ぶべき現象といはざるべからず

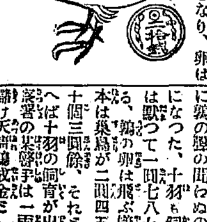
◇唯茲に吾人の最も注意を促さざるべからざる點は朝鮮に於ける企業家が一意自己の營利に汲々たるの餘り詳細に事業の內容實質を研究せず漫然內地資本家の放資を仰かんとすることは是れなり曾て朝鮮殊に京城には所謂空業家の跋扈、彼等は種々の事業を勞案計畫し甘言以て內地の資本家を說き付け其間種々の名目を附して不正の企業に騙し資本家をして尻ッ尾を捲いて何れへか姿を隱さしめ從つて假令堅實にして有望なる事業あるも彼等資本家は一笑に附し去り遂に一顧だも與ふることなき時代ありしことを忘るべからず

◇されば朝鮮に於ける企業家は宜しく眞摯なる態度を以て事業の計畫を立て以て內地資本の投下を圖り朝鮮產業の開發に努力せられんことを希望せざるを得ず此點に於て吾人は今回の京城商業會議所の計畫に對し滿腔の謝意を表せざるを得ず

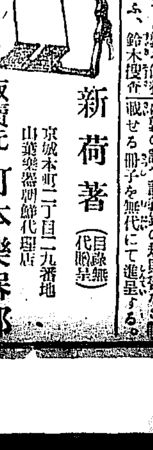
◇朝鮮を目的として發行する定期刊行物は別として近來內地に於ける刊行物の數著しく增加したる結果之れが競爭に堪へ兼ね需要を朝鮮滿洲に求めんが爲め朝鮮版滿洲版等を發行し若しくは每號に鮮滿欄を設け鮮滿地方に於ける讀者の吸引に努め一方廣告の勸誘に從事しつゝあるもの尠からず

◇而して彼等の標榜するところは何れも鮮滿開發にあるも其は單に表面の名目に過ぎず其實誌面の內容淺薄にして而も杜撰一も首肯するに足るべきものなく甚だしきは架空虛妄の文字を臚列して讀者の好奇心を唆り却つて禁誡を社會に流しつゝあるは慨嘆に堪へざることゝす現に最近發行せる某雜誌の朝鮮及び西伯利等に於けるが如き其一例なり吾人は斯る三文雜誌の一日も早く絕滅せんことを希望せざるを得ず

一錢銅貨を喰つて 廿錢銀貨を生む



まさかに銅貨を喰つたり銀貨を生んだりはしないが、一錢の餌を與へれば鶉は二十錢の卵を生む。それで肉は最上の料理となり、卵は不思議に諸病を治し野は熱よりもよいと云ふので鶉は近頃大流行である、特に面白いのは『內職を禁ぜられてる警官の家庭が皆物價貴に泣いて居るのに東京新宿方面の巡査の家庭だけは困らない、其れは近頃流行する鶉を飼養してるからだと云ふ、鈴木捜査係長が新宿署長であた時分思ひ付き、數羽の鶉を飼つた、それを眞似て今は百六七十名も居る署員の家庭に鶉の聲の聞えぬのが珍らしい位になつた、十羽も飼つてゐる家では默つて一圓七八十錢の收入がある、鶉の卵は飛ぶ樣に賣れる、種本は巢鳥が二圓四五十錢、種卵が十個三圓餘、それと籠と餌さへ買へば十羽の飼育が出來る、皇宮警察署の某警手は一兩年中に數千圓儲け天晴鶉成金となり澄してゐる』(八月五日東朝)市內の官公吏でもこの通り況んや地方の人々には最もよい金儲けになる、飼育法や卵の販賣法等は東京神田三崎町帝國家禽會發行の新式養鶉講義錄を讀むがよい。ハガキにて同會へ申込めば鶉の話や講義錄の規則書を無代にて進呈する。



新荷著 (目錄無代贈呈)
京城本町二丁目二九番地 山葉樂器朝鮮代理店
販賣元 釘本樂器部 電二八三・振替京城六八四

料理店開業廣告
謹啓時下春暖の候に有之候處御華客樣各位益々御健勝の段奉大賀候陳者今回私義從來の席貸業を廢し料理屋營業を開始致候就ては家號も此際從來の新千代本を千歲と改め四月一日より營業開始致候間何卒御見捨なく倍舊の御愛顧御引立の程偏に奉希上候草々 敬白
京城府旭町一丁目 新千代本改 千歲

春の洋裝のお仕度は是非共當代理部へ御用命下さい
各種合服地の見本御申越次第送呈致ます
撚糸セル 紺セル 各種
京城大平通 京城日報社代理部 電話六〇〇九番・振替京城三二〇〇番

閑な東都の春 飛鳥山の櫻(東京支局撮影)

○不思議な學童の不思議な謎

龍山中學の入學式の日に起つた教育上の問題

兒童自身は合格したと思つて居たのに實際は不合格だつたで父兄にも斯と語り大喜びで

中學校へ、中學校へと全身の血を沸かした中學校の入學試驗に首尾よくパツスしたと云ふので早速新しい帽子の徽章を取り替へ教科書までも買ひ整へて今日は愈々入學式と云ふ日學校に出頭して見ると意外にも其生徒は入學を許されてない不合格者だつたので入學出來なかつたと云ふ話がある、學校側に失策があつたか、生徒自身の罪か、何れにしても一教育上考察を要する問題なので記者は少しく立ち入つて調べて見た

◆入學準備を整へたのである、龍山中學の入學式は五日午後二時から舉行された、其生徒の父は當日萬障を繰合せて其生徒と共に學校に出頭したが何うした事であらう、不思議にも入學者名簿の中に其生徒は居らぬと云ふ學校

◆當事者の挨拶である「イヤ其座席はない、確かに合格して居ります」「でも名簿に無いのですから……」と云つたやうな押し問答の末、夫ではと云ふので學校側では特に試驗成績表やら發表の際に貼出した合格者の番號表やらを持出した、父なる人は

◆夫等の表を始めから終ひまで繰返し／＼目を通したが氣の毒にも愛する我子の名は終に其何處にも乘つて居なかつたので今更の如く失膽して引取つた――是が奇怪なる問題の經過である、

錯覺を起したか 夫とも故意に嘘を吐いたか 受持教員は何う見て居る？

その氣の毒な生徒と云ふのは龍山元町に住む某氏の息である龍山中學で試驗を受け受驗成績發表の際行つて見ると多くの合格者の中に自分の名(番號)もあつたと云ふのは學校側の措置に失態がないとすれば一體何處で斯麼間違ひを生じたか、成績發表の際其生徒が

◆自分の名 を認めたと云ふのは或は一種の錯覺ではないか、錯覺でないとすれば何か僞にする處があつて嘘を吐いたのではあるまいか、記者は更に調べて見た、其生徒は龍山某小學校の高等一學年を修了した十三歳の少年であるが、在學當時の

◆受持訓導 は斯う語つて居る『あの少年は畢業の成績は劣等で尋常小學を卒業する際にも落第させ樣と思つた程である、或課は思考力を要する者は駄目で圖畫や習字は得意であつた、態度は女性的でボンヤリして居る方であるが取立て云ふ程の惡癖は持つてない、俗に謂ふ蒲柳の質で其上

◆眼が悪い 即ち視力が完全でない、一體不活潑な子であるから見誤りなどは有勝ちである成績發表の日は當校に卒業式があつたので自分は行き得なかつたから、尋常六年の兒童の一人に命じて入學者の氏名を記させた、處があの兒童の受驗番號一四六は一旦書いて消してあつた、然し本人は中學校から歸ると直

◆自分の所に來て『合格しました……』と云つて喜んで居た、自分は聊か不安心であつたが或は及第したかも知れぬと思つて居たのである。彼少年が事實を捏造したものとは解釋されない』又校長先生に云ふ『兒童の惡意で事實を捏ち上げたものとは思へない、何故ならばあの兒童は少し

◆茫平の方で、まだ嘘を云つた事を聞かないし、又一歩を讓つて捏造したとしても彼輩擔任は高等一二年の兒童としてしまいと思ふ、兎も角、此問題は吾々教育家の當然研究すべきものだと思ふ、爾後に兒童の錯覺に依つて來た誤りとすれば甚だ氣の毒な譯である』更に

◆兒童の父 である某氏は『今のところ子供の見誤りだと自分は考へて居る、然し自分の子供が一六九と云ふ番號迄云うて嘘を吐いたり、又見誤つたりする筈がないとも思ふから、よく調べて見る考へだ』と云ひ、中學校では『兒童の見誤りとすれば父兄には甚だ御氣の毒である、けれど一方あの少年の

◆態度から推すと必ずしも見誤りでなく、或は親の前に嘘を並べたのではないかと思ふ、兎も角、來年からは發表の時に紙で貼出す許りでなく、一層確實な方法を講じ度い……』と語つて居る

何れが眞 研究に値する問題

以上の談話を綜合して見ると見誤りであつた事も眞實らしいが、受驗番號が二様に傳へられたり、其少年の態度などを考へ合せるとひよつとしたら兒童が嘘を吐いたのではあるまいかと言ふ疑念が湧く、殊に其兒童の家庭が平素は兒童の教育に冷淡でありながら試驗間際には兩親共一生懸命に其兒童を督勵叱咤して居たと云ふ事實が其發動の消息を語つてゐるやうに思はれる。何れにせよ是は教育家に取つても父兄に取つても研究に値する興味ある問題であらうと思ふ。

小さき新星

◇優しく笑つて優しいお話

高等女學校優等卒業の才媛 古藤花子さん

佛國領事館前を麻浦街道に沿うて、ダラダラ坂を少し上ると瀟洒な家がある、お庭の櫻は春の陽光に脹らんで今にも笑ひ出しさうでした。此家の主、古藤力彌氏の四女花子(一八)さんは高女校優等卒業の才媛で、お話と圖畫と習字が何よりもお好き、それに

△音樂の嗜 みもあると聞ました。花子さんは、締りのある白いお顔に微笑を見せ嬉々した言葉で『是れからの婦人は生活上の安定――つまり自活の出來る丈けの資格が是非必要へて置く必要があると思ひます。女の身に自活と申せば何だか妙に感ぜられますが、それは決して將來自活すると云ふ意味では御座いません。

△女は三界に家なしと云ふ諺から割出して見ても自活の出來る資格は是非、具へて置かねばならない事と思はれます。私は斯うした考へから今回高普の女子教員養成所に入つて資格をとつて置く事に致しました、修業年限は一箇年ですが二箇年の義務年限がありますので、其の間の餘暇を利用して

△禮儀作法 は申すに及ばず家庭に必要な仕事を修める事に定めては居ますが、僭越何うなる事ですか……』と云つて優しく笑を見せられました、天には雲雀が高く／＼囀いて春の氣分が漂うて居ました。(寫眞は花子さん自作品)

○今を盛りと咲き亂れたる鳥居坂邸內の櫻

王世子花色を愛で給ふ

鳥居坂なる王世子邸內の櫻は今を盛りと咲き揃ひて昨今は實に見事なり殊に殿下の日毎御出入あらせられつゝある御正門の邊の櫻の並木は恰も遠目には雲か霞かと疑はるゝ許りにて道行く人々の眸を牽きつゝあり殿下には毎朝近衛二聯隊に御出勤あらせらるゝ度毎に又御歸邸の折毎に大和男子のそれにしも稱へられつゝある此の潔き櫻花をいたく愛でられつゝありと(東京支局)

○良人の蔭に隠れて家庭に殉じた内相夫人

逝去した床次内相夫人きよ子刀自は時めく大臣の夫人として物にも何不足なかるべき身でありながらきよ子夫人はやつぱり昔忘れぬ苦しい生活の頃を今も偲んで居た、娘ざかりの十七を床次氏に嫁附いた頃は

▽大學を 出たばかりの若い法學士は大藏省試補といふ收入の少い境遇で麹込の場末に住た藩家でありまた薩州の志士と聞こえた乃父竹陰居士は磊落剛毅な、生活なんどは恬として顧みなかつた、友人知己の頼みを安く受けては借金の證文にペタ／＼と捺した程なので晩年の負債は五萬圓もあつたといふ

▽債鬼の 日夜に襲ふこの裡に、大學に通ふ頃は元より床次氏がやつこ職を求めても、新しい洋服も容易く出來なかつた、世帶を切盛する花嫁の清子夫人は盛の年を伊達の手絡も知らぬがに、木綿の古物に色氣もない姿の佗ぐらしであつた、床次氏が地位を得名聲が高くなつても、夫人はつひぞ昔を忘れず外にも出ない、物見遊山にも出ない洗ひ濯ぎも

▽人手に かけなかつた いつか初めての客が三河臺の邸に訪れた時、女中共々に立働く姿を女中と間違へられたこともある、お子さん達の教養は芝居も許さぬ活動も許さぬ、さうした嚴格な躾をして來た、夫人はまこと昔氣質の日本婦人の典型であつた、此議會には夫人の容態は惡かつた、床次氏は夫人の身を氣遣つたが『大丈夫ですから議會をお休みなさらずに』と重い枕を擡げて躊躇する夫君を勵ました夫人は花嫁時代の殊苦勞から、夫の榮達の蔭に隠れて家庭に殉じた良妻であつた

○維耳遜氏感冒に罹る

外出は不可能

ウイルソン氏は猛烈なる流行性感冒に罹り臥床中なり症状は重大なりと認められざるも外出は不可能なれば四國會議は常の如く開催されど必要事項はウイルソンに廻附さる四日の四國會議にはハウス大佐代りて出席せり(巴里四日發電報)

○喇嘛僧の見た朝鮮

渡日の目的は東洋佛教の統一？

三日下關に上陸東上したる蒙古喇嘛僧一行の團長登賜搭邀爾は語つて曰く日蒙佛教聯合會が組織されて昨年一月蒙古より奉天に行き連絡上の打合せをなした際昨年日本の事情も聞き其の視察に就ては充分なる便宜を與へられることも承知した日本は立派な

△佛教國で 是非一度行つて見たいといふ希望があつたので今回機會を得來朝せし處朝鮮に於ても總督に會見する光榮を得鄭重なる待遇に預かり感激に堪へず未だ內地を踏まで早くも快よき印象を得たのである、朝鮮は日本が併合したから今日の發展を見たので若日本が併合しなかつたとすれば其運命はどうなつたか

△恐らく悲慘 なるものとなつたらうと思はれる、總ての設備總ての施設に完備し之ほどまでに朝鮮が發達してゐやうとは少しも考へてゐなかつただけ吾々は朝鮮の實際を見て驚嘆したのである、釜山埠頭の壯大なる過去十年間によくこれだけに漕ぎ付けたと誠に感服の外なく今日の朝鮮人は日本人に對し

△大に感謝 し且つ日本を徳としなければならない、私は朝鮮に於て先づ右の感想を起したのである、夫から下關に着き同じ宗教の友が吾々を迎へ歡迎されし風景の美しきこと何一つとして快感を催さゞる者なく吾々は日本を見て多くの智識を得ると堅く信ずる、此得たる智識を以て日蒙は勿論か東洋の平和宗教の連絡を固くしたいと思ふのである(下關支局)

○騷擾主謀者十一名宣教師宅に潜伏

平壤法院檢事局大活動を開始 一名殘らず逮捕す

今回の騷擾事件に關し不穩文書頒布及び運動主謀者不穩の行動を敢てしたる平壤耶蘇教經營私立崇實大學生徒金泰遊外十名が平壤府陽界宣教師モーリー外數名方に潜伏し居れること圖らずも既檢舉被告の口より洩れ平壤地方法院檢事局は五日午後四時憲兵隊及び警察署に命じて之が檢擧に着手し一名殘らず之を逮捕したるが右の外證據物件として騰寫版三個不穩文書等を崇義女學校及び宣教師モヘット方に於て見押收したる由、宣教師モリーは犯人臓匿罪として是亦檢擧せられたりと(平壤)

……釜山署より警官數名を增派したるが同日は何等の異狀なく平穩に經過したり(釜山特電)

○激浪に浚れた

船員の遺族に大枚の慰藉料

釜山府瀛仙町二〇二番地金基善の實弟金判順(三五)は先年東洋汽船會社の水夫となり萬成丸に乘組み航海中如何にせしか先月行方不明となりたるが船長以下種々取調べの步を進めたる結果航海中或任務に就き居りたる際激浪に浚はれたるものと決定し同汽船會社は釜山府人事係を通じ慰藉料として金七百八十圓を送附し來れり依つて府係員直ちに前記兄金基善(四三)を呼出し武藤釜山署警部立會の上之を交附したるに同人は會社側の手厚き待遇に感じ泣いて謝意を表したる由(釜山)

○汽罐破裂す

釜山本町一丁目武久捨吉所有帆船付機船武久丸は栗及び鯛を積載し大連より釜山への途中去月二十八日全羅南道青山島沖合にて汽罐破裂し火夫三名大火傷を負ひ航行自由を失ひたるが折柄通航中の尼崎汽船に曳かれ一旦鎭海灣巨濟島に至り應急修理の上釜山に向ひたるが火夫の手當中小川武一郎(二三)中村某(二一)の兩名は途に死亡し船には損害なし

○放火犯人逮捕

先月廿三日群山公立普通學校に放火したる犯人あり其筋に於て熱心に搜査中の處今回其の犯人として群山府暨柵洞南雉(十九)外一名を逮捕し嚴重取調べたる處犯行に包み切れず自白したるが李は元普通學校の生徒にて途中退學し現在總督府の郵便局の生徒金某は普通學校卒業生にして一定の職業なく……

○總督府給仕募集 總督府にて年齡十四五歲にして普通學校卒業以上の學力あるものを給仕に採用す志望者は履歷書携帶總督府へ出頭すべし

◇野も山も紗絹の様なおろした様に霞んで春早々すだの下た畑、畑に麥の手入こちらの田にも一家総出、一時にお百姓は一時に働き出した

◇村の隣の一家其爺さん、今朝は早くから畑に出て野菜の種播き初めお爺さん、お婆さんは鳥の群がたつた今播いた種を片つぱしから啄んだ

◇これ見た爺さん怒るまいとか棒を持つて追廻したが何分相手は羽を持てゐるので空で自由自在に舞ひ初め カアー／＼と嘲うて爺さんを嘲つてゐる

◇これを見た凸坊大に憤慨して空鐵砲を打出して發射したが相手は聞いてゐるので少しの手ごたへもない、こんな時は忽ち名案、凸坊早速胡椒の粉を種に混ぜて畑にばら播いて歸つた

◇これを見た鳥の群、中々御馳走だと飛び降りて啄む程に食ふ程に舌の先がピリ／＼痛んで カアー／＼の歌も唄はれぬ仕末に全く閉口して退散した跡で見て居た凸坊吾輩の手腕はこんなものだと横手を拍つて悦んだ

徳壽宮國葬畫帖

來る二十日より送本

本畫帖は去三月三十一日發行豫約申込各位へ送附すべき筈の處用紙運搬上に支障有之自然印刷製本遲延仕候間止むを得ず本月二十日より送本を開始する事と致し候此段不惡御諒承相成度候

東京本社へ轉勤昨夜出發の砌りは御多用中にも不拘態々御見送りを忝ふし感謝の至りに奉存候不取敢以紙上御厚禮申上候敬白

四月六日 吉田勝次郎

○十年來見ぬ珍らしい大雪 進んで來たから鮮內中部一帶に降雪をも、南鮮は雨が降つたが元山が一番多く三十三糎……一尺八寸以來今年の八寸三分だと は元山測候所の話である

○補習商議員 ……郎、野村一郎、小西才三郎、橋頭貿業補習學校商議員として左の諸氏に囑託ありたり

……三十分頃漏火したり損害約二百圓原因は晝食の準備中誤つて火を失したるものなりと(安州)

天氣 京城地方 晴一時曇 ▼京城今朝氣温▲

大利益ある緬羊

牛馬一頭飼ふ飼料で年に六百圓以上の利益

▲緬羊とは如何 緬羊は羊の一種類で主として其の毛を採りて毛織物を織るべく發達したるものであるが、純白な温順な小獸である。從來餘り我日本には多く見受けぬものであつたが、今は女子供にも手飼の出來る愛らしい其飼育を大に奬勵してゐるので今度陸軍省と農商務省とが協力して各府縣にボツ／＼飼育者が見受けられるやうになつた。

▲ナゼ奬勵するか と云ふに若し今度戰爭でも出來た時に羊毛の輸入が止まつた場合日本に緬羊を飼つてなかつたなら人の服が出來ぬので甚だ困る事になるから陸軍省の附屬工場では今から一頭分の毛でも買入れたいから農商務省では種緬羊を無料で貸下げたり一頭に付金三圓の奬勵金を下付したりして大に其飼育を奬勵してゐるのである

▲飼育の現況 農商務省にて北海道、茨城、千葉、熊本等で大飼育をしてゐる外に松方侯爵は栃木縣千本松牧場で數千頭の緬羊を飼つてゐるし、現に東京市長田尻子爵なども市中の空地で飼へるからと云つて大に盡力してゐるのである。其他百頭內外の飼養者は全國各地に散在して皆非常の好成績を擧げてゐる

▲飼養の利益 それで牛馬一頭飼ふ丈けの飼料あれば緬羊は優に八頭まで養はれ其の毛の販賣高と仔羊の賣上代とを合せると八頭で年に六百圓以上千圓近くの收益を擧げられ且肥料も出來る

▲緬羊の特長 二三坪の空地でも飼へる事と、子供にも手飼ひが出來る事と、政府の保護を受け羊毛の販路にも心配なき事と、目下仔羊の値段が高く賣れるので前記の如く非常の大利益が得られる事である

▲飼養希望の者は 東京神田水道橋側大日本畜產研究會へ入會すると、詳細に飼育法を習ひた講義録の配布を受け、且緬羊の買入法其他種々の便益を得られる、會則はハガキにて申込次第進呈する

外務監督 外務員數名至急招聘地方主任各郡一名宛在宅の儘採用永久事業報酬待遇充分履歷書送れ 丸の內有樂町一〇三 內外藥草栽培製藥株式會社

梅毒も淋病も安全に治る

前當國醫科大學特命製劑の名聲を擁ひし藥劑士赤井先生指導の下に當所の新進醫學者が研究せる藥化學療法は在來より行はるゝ自宅療法と其趣を異にし極めて便用の安全、簡易、經濟を主として完成されたる現代に於ける最善良法なり。

東京藥化學研究所 東京市本所向島小梅町 ハガキに病名を記し申込め彩色圖入解說書非賣品密送

無代進呈

內科小兒科 梅毒淋病 小見病院 京城黃金町二丁目 電話二二三四

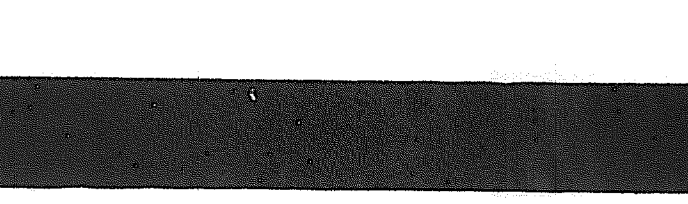
六〇六 淋病 喘息 マラリヤ 百日咳 其他 臨時注射

藥草栽培

◎庭の片隅からでも一千圓もあがる ◎大金が儲かる 農家の副業

目下日本政府が奬勵金を下附して盛んに奬勵して居る各種藥草の栽培は地方郡村の獨占事業である。藥草は骨が折れずに樂みが多く然も多大の收入あり中には一反步から一ケ年に千圓近くの收益を上げてゐるものもあるから一坪の土地でも利用すればよき副業となる。殊に人に先んじて之を栽培し種苗を取つて賣れば大金が儲かる。又山野に繁茂せる野外の藥草も之を採取して販賣すれば無資本で一箇月五十圓內外の利益を得ることも出來る。其栽培法採取法販賣法等は東京神田三崎町二の一〇(移轉す)日本藥草研究會の發行の講義録を見るが一番よい同會の會員には質問應答其他販賣の斡旋をもする會則及講義録見本はハガキにて申込次第進呈す目下種苗の繁殖季は近付けり御申込は大至急を要す

茶、白、黑 ズック短靴 一足貳圓八拾錢より三圓 卸賣一打以上一割引



(御注文の節は手付金二圓御送付を乞ふ)

綿來キット皮 八圓五十錢 ボツクス皮 六圓 學生靴 四圓五十錢 萬年ゴム底付は各一圓上げ (均一)

大阪戎橋難波驛北 高見靴店 電南五一三七 振替大阪三六二五

三日朝元山に大雪降りしことは既報の通りであるが此の雪は山東半島に低迷してゐた低氣壓が南東に(進みし爲なるべく)は一昨元山一石四升餘りで本年三月に入つてからの降雪で一尺內外の雪は四十年の一尺二寸四十一年の

諸氏に囑託ありたり
久野次郎太郎、堀山又吉、山元政彦、福原知田、今井長次郎、河南乾民、白鳥文臣、大藪大五

おときばなし

金の鷄

八島柳堂

或る國の王樣に二人の王子がありました。兄の王子は大變な朝寢坊の上に惰者で眼が覺めると直お城から飛び出して、美しい種々の花が咲いた野原に寢ころんで笛を吹いて遊びました。弟の王子は兄王子の惰るを大層心配して、

『お兄上樣、貴方は、そんなに惰てばかり被在いましては下々の者が見習つて皆惰者になつて終います。どうか、お父樣から授かつたお仕事をなさい。お父樣もお母樣も貴方の事を大層心配して被在います』と涙ながらに仰在ると、兄王子は大層立腹して、

『何に、俺が惰者だと、俺は王家の後嗣だよ、弟の分際として兄に意見するとはよろしくない……』と仰しやつて、相變らず野原に寢ころんで面白さうに笛を吹いて惰て被在いました。斯うした日が幾日も續いた、或日の事でした

一人のお爺さんが荷物を一ぱい積んだ車を挽いて汗を拭き〳〵兄弟の王子の前にやつて來て、

『もし、坊ちやま方！私は斯麼に重い車を挽いて居るので此坂道が登れさうにもない、お願ひですから車の後を押して呉れませんか』と申しました　弟王子はニコ〳〵しながら、

『それは〳〵定めしお困りだらうよろしい、私の力が出る限り後を押して上げましよう』と親切に仰しやつて、汗みどろになつて車の後を押しましたので重い車は坂道を登つて行きました。するとお爺さんは梶棒を下して、

『やれ〳〵嬉しい、坊ちやまのお影で、やつと此處迄來る事が出來ました』と、さも嬉しさうな顏をして、

『さて坊ちやま、私は此のお禮に何か珍らしい物を差上げ度いと思ひますが生憎此處には格別珍らしい物がない、しかし此處に私の一番大切にして居る物が一つありますから是れを坊ちやまに差上げましよう』と云つて鐵で作つた小さい鷄を與ました、弟王子は大喜び、

『お爺さん、有難う』を何度も繰り返して歸つて行きました。すると妙な事には鐵の黑い鷄は段々金色に變つて來て、毎朝只だ一度大きな聲で

『コケッコー』と、うたひました　弟王子は此の鷄の聲を聞くと直起き出して、王樣から授かつた仕事にせつせと働きました。是れを見た下々の者は、

『弟王子は豪い』と褒めて、弟王子の仰やる事は何一つ反かずに從ひましたが兄王子の仰やる事は決して守らなくなつて終ひました　是れを御覽になつた兄王子はいま〳〵敷なつて何とかしてあの鷄を盜み出してやらうと惡い心を起す樣になられました。さうして遂う〳〵金色の鷄を盜み出して石に打ち付けて粉微塵に壞してお終ひになりました。すると不思議々々壞れた鷄の端片は見る〳〵內に澤山な鷄になつて、何處となく去つて終ひました。それからは兄王子が朝寢をすれば、その澤山な鷄が枕元に來て『コケッコー！』と唄ふので朝寢坊が出來なくなつて朝起きをして働く樣になりましたとさ。

奉天より

◆撫順炭値上げ　愈去る四月一日より實行され候奉天滿鐵販賣主任鶴見氏曰く今回の値上げは滿鐵當局に於て愼重に考慮を費し諸工業に對する影響其他多方面に於ける地方人の石炭使用狀態等を精細に調査の上諸物價騰貴による採炭費の增加及海外輸出契約履行上損害多額なりしより會社として何等か之が補充方法を講ぜざるべからざるに至れるものなりと値上後の奉天大小賣直段(一噸)左の通りに候

一塊炭再選塊炭十五圓八十錢、切込炭十四圓十錢、粉炭十三圓廿錢、二號塊炭八圓四十錢、同切込炭六圓十錢、同粉炭六圓七十錢

◆聖旨を奉じ駐剳軍慰問の爲め來滿中なりし渡邊侍從武官は六日夜奉天着七日守備隊滿鐵兵隊等の各駐屯軍隊を巡視し聖旨を傳達し八日朝遼陽に向ふ豫定の由に候

◆撫順工事中なりし公主嶺無線電信は此程竣工したるにより六日始業式を擧げらるゝ由に候

關釜連絡船　貨物專用船解除

關釜連絡輸送貨物專用船たりし御嶽丸は大正六年十月神戶服部久太郎氏より傭船せし者なるが三十一日を以て契約期滿了につき契約解除せり然るに現下の狀況としては內地よりの夏物雜貨其他移入品多く到底朝夕の連絡船のみにては捗々しからず、さりとて他より傭船せんか只內地より移入のみに止まり鮮內よりの移出殆んど皆無の狀況にて船腹に於ては片荷となるを以て鐵道院にありても四方の狀況を調査の結果當分の間博愛丸を荷物專用の代船となし運航せしむる事となりたるを以て朝夕の連絡船に變更を來し夜航高麗、新羅丸航當番、博愛丸は十日を以て機罐掃除の爲め休航する間は多喜丸を專用の代船となし運航船として運航すべし

隱元持直す　米國より新注文

本冬清津及び奧地會寧、間島市場は米國よりの買註文なき爲め暴落し殆んど相場立たず之れが爲め同品を思惑して手持せる向は非常なる打擊を蒙り市況は不論にして此儘に推移せず倒產者續出の有樣にて當業者は之れが救濟に極力努めつゝありしが今回聯合國にて獨逸に對し多量の食糧品を供給する事となりたる由にて白豆も米國より買註文あり爲に相場も恢復し一時石十四五圓なりしも三月二十日頃より精選品は廿五六圓まで持直したるを以て手持せる者は蘇生の想ひを爲し之を放賣せるを以て沈淪せる經濟界も大に活氣附けり(清津)

慶北麥作豫想　此分なら安心

本年慶北道にては昨秋以來物價騰貴の影響を調節する目的を以て產業技術員を各郡に出張せしめ食用作物殊に麥の爲め撰種二毛作利用者の增加を見るに至りたる而して麥作に好影響を與へたる結果麥作に付き獎勵する處ありたる結果現今の麥作狀況を見るに昨年の如き寒氣遲く暖かなりし爲め列年多少の被害ありし凍傷もなく成育極めて良好なるが只五六日以前より聊か寒氣を加へ三十一日の如きは零下五度の氣溫に加ふるに降雪さへありし爲め多少氣遣ひたるも一日より溫暖となりたれば之が被害なく今後病蟲害等の恐れなく開花後に於ける乾燥等なければ成熟期に於ける昨年以上の良成績を見百卅餘石の收穫を豫想さるべしと(大邱)

農具賣行好し　間島地方にて

間島地方にて使用の農具ショベルは從來吉林方面より輸入せしが昨今に至りては輸入品の皆無なると相場の暴騰せるより日本製のシャベル賣行きよく此程輸入せし千餘挺のショベルは一日にして賣盡したるの盛況なりと云ふが間島方面は近年移住者益々多く農耕地は急激の擴張を爲しをれば農具の需要も多く農具輸入は將來有望なるべしと(龍井)

安東の晝火事

五日正午十二時頃安東縣江岸通り川崎製材所苦力小屋より發火し同士[illegible]

鱒人工孵化　大連水源地にて

大連水道係に於いて昨年十二月十三日王家屯水源地の孵化槽に鱒卵五萬粒を收容せしが同月二十三日頃より孵化し始め爾來漸次其の數を增し來り本年二月下旬に至り全部孵化を終り目下飼育中なるが五萬粒の中二千百九十八粒の死卵を出だしたるに過ぎずして成績極めて良好なりと(大連)

穀物賣買高(釜山)

釜山穀物市場三月中概況米雜穀賣買高左の如し

種別	個數	最高	最低
廢搗米	一三三	四一、〇〇	三三、五〇
中白米	三七	三六、五〇	三五、五〇
玄米	九九六〇	三六、五〇	三三、〇〇
糯玄米	四六	三一、〇〇	…
玄粉米	六六七	一七、二〇	一四、二〇
大麥	四六	八、五〇	…
小麥	一九五七	一七、五〇	一六、五〇
小豆	六六七	一三、五〇	一九、〇五
大豆	一五二四	一七、〇〇	一四、二〇
黑(白斤)	一〇〇	一〇、〇〇	八、〇〇
蕎麥	二	一三、〇〇	…
玉蜀黍	三	一〇、〇〇	…

合計十一萬七千三百三十九個にして前月の二〇一、一三八個に比すると八三、七九九個の減退を示し又平均値價の對比は玄米四圓、中白三圓、大豆一圓內外の何れも安値を示せしは二月下旬以來內地米界の暴落に連れ、當市場も自然ヂリ〳〵安となり內地市場に比較すれば割高の結果買註文入込まず只々小口需用筋精米筋の小口商內のみなりしを以て前月との大差を生じたるものなり

◎成北普通學校(清津)　八年度に於て成北道に新設せらるべき豫定なりし公立普通學校二、並に既設學校の擴張は年度代り匆々着手さるべき筈なりしも這般勃發せる騷擾事件以來當局の對鮮人教育方針に大變革を來したる結果新設は無期延期となり擴張も同樣見合はす事となれりと

絹綿布類は益々高くなる許

昨冬休戰問題以來商品市場は遽に反動的沈衰狀態に陷り織物界も延ひて不況裡に低迷しつゝ經過せしも其後一般財界の緩和に由る氣配の寄付と共に向後の變調を見越し各地機業家は一層の警戒を加へ事に製品の不足より問屋側の品揃ひに困難を叫べる現狀にて本年夏は品拂底を告ぐるや明かにして從つて市價頗に騰貴せし今平壤商業會議所に對し內地問屋筋よりの回答本年三月と前年三月比較するに原糸布相場前年比較

品名	本年	前年	比較
綿糸	四六、〇〇	三七、〇〇	一割五分高
瓦斯糸	一〇〇、〇〇	九七、〇〇	三分高
生糸	一四三、〇〇	一三三、〇〇	七分高
選綿糸	六〇、〇〇	四八、〇〇	二割四分高
毛糸	六二、四〇	六八、四〇	五分高
生地モス	九九	七七	二割九分高
綿布	一八、四五	一四、八五	二割六分高
木綿	一、七〇	一、四〇	二割一分高

原絲市況は右表の如く騰貴し居れるが更に製品に就て見るに絹織物は冬物に於て慘澹たる終局を告げ一月下旬の生絲暴落續いて滯貨堆積より延びて場裡に於ける滯貨堆積より延びて春物の前途には深き不安を抱き終つて各機業地に於ても擧つて夏物製織の勇氣乏しく紹羽織を除くの外製品の大減退を示し旁々各市價幾分宛昇騰を辿り市價は昨年當時に比し節絲二割高、綾絲一割九分至二割高、紹羽織二割五分高、伊勢崎二割高、秩父二割高なり、又綿織物は定期の當月と先物の商賣甚だしき爲め兎角安んじて原絲買進み兼ね從つて製品上多大の氣力を缺ぎ製品著しく減退し中形生地の如きは直段如何に不拘生地取入に困難を極めつゝあり捺染品の如きは今や賣止め決行の止むなきに至り重ねて縮緬綿布の海外輸出は益旺盛を示し各方面の製品兎角不潤澤を免れがたき趨勢にて昨年に比し遠州物二割五分高、東京物二割高、中形類二割高、足利白絣二割を示し居れり而して織物は赤平紗二割乃至二割五分高、銘仙中柄三割高、阿部谷縞絣二割九分高、白絣四割高、晒布三割五分高にして交織物としては御召一割七八分高、銘仙絣一割七八分高、節絲二割高、九寸縞二割高、羅紗類三割高にして交織物とて下落の見込なき模樣なりと(平壤)

解氷と共に木材界活氣づく

鴨綠江の解氷と同時に大連天津青島上海方面の航路開け四月初旬より鴨綠江口に材木積取りの爲め來航する汽船今は七八隻を算し爲めに材木界は非常に活氣を呈し來りたるも多くは昨年來の持越品にして新規手合せのものは至つて少き模樣にて多少の手合はありとするも多くは小口に止まり未だ大口の取引行はれたるを聞かず一方鐵道に輸送せらるゝものは朝鮮線は依然として貨車の配給意外に少なき爲め同意の如くならず滿洲線にありては滿鐵社用品の輸送ある模樣なる氣配は本年解氷期の建築界の趨勢と上流伐木作業の不成績に鑑み聊か強氣にて現狀保ちの合の商狀を呈し居れり(安東縣)

价川輕便鐵道發着時刻改正

驛名	新安州行 前	前	後	後
新安州	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
泉洞	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雙龍里	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
栗峴里	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雲興里	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
價興里	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北松里	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

朝鮮製絲發展

市內青葉町朝鮮製綿會社は創立以來屢々難境に陷りしも釘本藤次郎氏同社長に就任せし以來同社の發展に全力を注ぎ殊に昨秋營業主任の更迭以來同社內部の改革と共に一意製品の改良を計り內地より熟練せる技師を招聘し且新機械の購入をなすと共に工場の設備を改善し研究試驗の結果內地製品を凌駕するに足る優良品を製出するに至れるが尚價格も格別低廉を旨とし充分顧客の便利を計りつゝ得意に於ては品質優良なりと好評嘖々たる由

鴨綠江口漁期

鴨綠江口に於ける漁業は毎年四月中旬より始まり五月上旬以後を盛漁期となすものなるが本年は豫想外に長き爲め漁業の開始せらるゝは四月下旬頃なるべく因に同江口の漁獲物は白魚、グチ、カナガシラ、鰕等にして昨今鯰其他の川魚が多少市場に現はれつゝあり

六道溝貸地(安東縣)

先般來滿鐵安東地方事務所に於て六道溝の附屬地貸下げ事務取扱ひ中なりしが其の豫定坪數は六萬一千六百六十六坪に對し申込みは工業地五十三件商業地九十六件合計十二萬八千二百五坪にして約二倍の申込みありたる次第なるが此の中には大阪神戶等より申込みたるものあり主として工業地なるが目的とする所の主なるものは製材工場燐寸工場等の大工場を含み居れる由なり因みに貸下げの確定する迄には申込み人の資產信用等の調査を爲すの必要あるを以て多少の時日を要す可しと云ふ

艀舟缺乏(安東縣)

安東縣、新義州兩地に於ける艀舟約三十隻を昨年解氷後三菱が買收し兼二浦に廻航したる爲め艀舟の缺乏を告げ居れるが殊に本年は汽船の入港多き爲め荷役に不便を感じ居る由なるが安東縣に於ける艀舟は約十隻內外ならんかと云ふ

大邱の鮮人商店　一時閉店せしも直ぐに開店す

大邱に於ては去る一日朝に至り京町及び本町の鮮人商店一部閉店したるを以て官憲は直に取調べたるに不逞鮮人の脅迫に依り休業したる事判明したるを以て府尹及び商業會議所員と協力閉店せる各戶を訪問し彼等が不穩の流言蜚語に迷はず且脅威の恐るゝに足らざる事等懇切に諭したるに鮮商等は大いに悟り直に開店したり(大邱)

成北工事界

◆軍營鐵道等にて賑ふ　本年咸鏡北道の工事界は羅南に於ける軍營工事、消磨校舍工事停車場工事、羅南川修築工事並に咸鏡北部鐵道工事を初め清津には上水道、埋築工事及び其他民間の建築工事多數普請では軍營工事、天圖輕鐵工事其他あれ所の如く各地に工事勃興せるを以て只さへ不足を感じつゝある勞働界益々人夫拂底を來し工事界の打擊多大ならんと豫想せられ當局にては之が救濟策として勞働組合の組織を企劃せられつゝある所あるが羅南に於ける軍營工事、鐵道工事等の請負へる松本組にては春季解氷期に入り工事開始期に至れるより南鮮地方勞働者の移入を計畫し三月十二、三日清津入港肥前丸鏡城丸にて鮮人三百五十名を移入せしが更に去る二十七日入港の京城丸にて支那苦力二百五十名渡來せり(清津)

本木辯護士開業

朝鮮に於て黃海道平安北道警察部長咸鏡南道警察部長慶尙南道咸鏡北道內務部長の職にありし本木房吉氏は大正元年官を辭し大阪に於て辯護士を開業し居りしが今回京城大和町一丁目警務總監部前に事務所を設置し專ら刑事上の辯護に從事する由

非國民　國旗の揭揚を拒む

◇而も其の職は官吏◇

四月三日神武天皇祭當日平壤にては警察官協力して舊城內各戶に對し國旗揭揚方を諭示したる結果その大部分は雨天の爲め軒頭に揭ぐる能はざるより軒下に揭げて祝意を表するに至り前回の春季皇靈祭當日に比して甚だ良好の成績ありしが茲に舊城內居住の內地人にして憲兵警察官の諭示に應ぜざるのみか國祭日に於て國旗を揭揚せざるは自家の恒例なりと頑張りて遂に國旗を揭げざりし非國民ありしと云へるが其の氏名は反省を促す爲め暫く發表することを猶豫すべきも現に此の非國民某は平壤大同門〇〇所長の職を奉ずる官吏なりと云ふに至つては言語道斷といふべし(平壤)

◇◇◇◇花　花の色は何が一番多いかと云ふにカーレルと呼ぶ學者が四千二百種の花に就いて調べたところ白が千百九十四種、赤が九百三十三、黃が九百五十、紫が五百九十四、靑が三百八、暗色が百五十三、綠色が五十、褐色が十八で、香ひの好いものは白が一番多いとの事であります

日本名刀傳

長曾根虎轍(九)

東京　田邊南龍講演

次郎の兇虎は師の衆善に別れを告げ、關の宿を立出でました、前にも述べました如く五代目衆定は奧州會津蒲名家のお抱へとなつて長く同地に居たので、會津には衆善の緣につながる人もあり、又其頃羽州月山の麓に六代長光と云ふ名人があると聞いたので、先づ羽州へと志しました、東海道をとつて江戶へ來り十日程滯在して本鄕から中仙道を經て、會津へ赴かんと、巢鴨から板橋を越え、やがて戶田の川を渡つて、蕨、浦和をも八や過ぎて大宮、揚尾、鴻の巢、熊谷、岡部、深谷、本庄、新町、高崎、板鼻、安中、松井田、阪本と參りまして、是れから輕井澤へ出やうと云ふ所に、橫川の御番所がある、是れへ掛らずに輕井澤へ抜ける道がある之れを行く考へでスタ〳〵と急いで參りました、今は輕井澤附近は西洋人の避暑地で東京の名士や歐米人の別莊なども出來まして、なか〳〵賑やかになりましたが、其頃は人家なども殆んどありません其淋しいことは一ト通りでなく、ゴロ〳〵と石の小やかな小道を辿つて來ると、茶店が一軒ございます、虎次郎それへズツと這入つて床几に腰を下し　虎『婆あさん、お茶を一杯お呉れ』婆『ハイ、入らつしやいまし、此方へお掛けなすつてお休みなさいまし』虎『何時だね』婆『モウ八つ少し廻りました』虎『是れから輕井澤を過さうと思ふが、峠は何里ばかりある』婆『旦那は此邊の樣子を御存知ないと見ゑます、まだ是れから輕井澤迄三里ございます、此の三里が人家は一軒しか無い大きな原でございます、それから碓崎と云ふ所へ出て輕井澤へ掛るのですが、碓崎には一、二軒旅人宿がございますが、貴方是れから此の原を越さうとお考へですか』虎『イヤ婆あさんの云ふ通り私は此邊の勝手を些とも知らないが、別に原と云つても道はあるだらうから、是から越さうと思ふ』婆『貴所もう刻限が惡いから、今夜は此邊の百姓家へでも頼んで宿めてもらつて、明日又此の店へお出でになつて待つて居なされば連れの衆が出來ませうから、さうしてお越しになつては如何でございます、家の爺さんも今日は松井田迄使を頼まれて往きましたが、晚には歸りますから明日案內をさしても宜しうございます、汚穢くて宜しければ妾も店をしまつて歸りますからお宿りなすつてもよろしうございます』虎『此處から』婆『十町許り後へ戾つた岩ケ崎村と申す處でございます』虎『親切に言つて呉れて辱ないが、何だか薄氣味の惡い話だな、此の原へ追剝でも出るのかね』婆『イエ原の中へは追剝は出ません、追剝は原を越した碓崎から輕井澤の近所へ所一人出ます、何でも京の人じや加賀の金澤に一年程居て東海道の美濃を流浪した男ださうで、此一月程前から追剝に出て、何でも人を三四人殺したさうです、それで近所では誠に困つて居ると云ふ話を聞きました』虎『ウム、京の生れで加賀の金澤に居て東海道を流浪した、ハテ不思議なこともあるものだな、して其追剝の人相はどんなだな』婆『妾はまだ其男を見たことはありません、それにいつも黑い布で顏を匿して居るので、其追剝の顏を見た者はまだ一人も無いさうで、然し何でも大變能く斬れる刀を持つて居ると云ふ評判です、此男に一人の乾兒があつて共に美濃から來たんださうですが、十日許か前に碓崎の宿屋へ二人で強盜に這入つたのを、折惡く二階に江戶の武士が宿つて居て乾兒の方は捕縛まつて、親分は旨く逃げました、其乾兒が輕井澤の御番所へ連れて往かれて其者の口から親分は京の者で加州や美濃を流浪して居たのだと云ふことが分りました』虎次郎は心中に『サテは文珠五郎ではあるまいか、それにしても美濃に居つたと云ふは不思議、何しろ油斷はならぬ』と考へたが　虎『デハ婆アさん、其追剝が怖いから此の原を越すのを止せと云ふのか』婆『イエ〳〵、追剝は原を越した碓崎附近ですが、此の原中は唯一軒孫兵衞と云ふ年寄夫婦

牛乳　御用　京城東四軒町　岡野牧場　電話一六〇九番

四月八日

(舊三月八日)　火曜日

▼六白▲あてごとの外れ易き日也
▼七赤▲共同事業に有利なる日也
▼八白▲陰德あれば陽報必ず伴ふべき日なり但し嚴に散財を戒む
▼九紫▲成可く謹み深くすべき日
▼一白▲福運に邂逅りあふ日にして萬事進んで利益を得べき日なり
▼二黑▲花やかなる美事なる日なり起業移轉棟上婚禮等すべて吉
▼三碧▲短氣を起すと損のゆく日
▼四綠▲橫槍を入れらるゝ如き日
▼五黃▲縫物の好き日に和合の日なり起業移轉婚禮棟上等吉也

演藝案內

有樂館　北米合衆國ユニバーサル會社特約　早川演藝部直營　活動寫眞常設館
當る四月三日より高級映畫封切公開
▲實寫『ユニバーサル週報』第三號
▲大悲劇『ベットの下』全二卷
▲正劇『死の飛行』全五卷　米國ユニバーサル會社青鳥映畫傑作　ハーバート、ローリンソン氏主演
▲人情劇『双生兒』全五卷　名女優カートル、ヘンリー氏主演

浪花館　京城明治町　電話二六〇
浪花節　二代目東家樂燕大一行　來る四月十日より毎夜六時開演
▲寬政力士傳　▲赤尾林造　東家樂夫　▲洋行土產水山槽　浪花亭明光　▲曾我物語(元小入道改)　松浦長　▲日蓮上人一代記　中川未吉　▲大岡政談越後傳吉　二代目東家　▲金州城東門破壞　▲三味線　戶川花吉

大正館　櫻井町　電話八七三　日本活動株式會社代理店
當る四月七日より引續き大興行
▲實寫『海底動物魚類』
▲米國キーストン會社作品
▲人情劇『飛乘水雷』全二卷
▲人情劇『嵐の夜』全五卷
▲時劇『山中鹿之助』全四卷

▲大餘興　アルゴー二氏一團

黃金館
當る四月三日(祭日)より晝夜二回
▲舊劇『水戶黃門漫遊記』
▲大悲劇『海の乙女』全六卷
▲新派悲劇『鳶と藝者』
▲大滑稽『叔父の眼』

壽座　京城本町　電話五七八
當る四月二日より(毎夜午後六時)　新喜劇團曾我廼家一派(第三回替)
△笑劇　生さぬ仲　二場
△新喜劇　的違ひ　四場
△社會劇　親の罪　三場
△新喜劇　ゴリラ見物　二場

日本及歐米十三ケ國專賣特許
胃腸最新藥
ヂゲスチン
食慾がない時に食慾を促す　元氣が衰へた時に活氣を與ふ　貧血のものには血液を補給す　精力の增進と體重の增加を促す　現今醫學大家は胃腸の諸疾患に本品を最も賞用せらる　說明書進呈
東京本町　[illegible]

汽車

京釜線（南行）

同（北行）

關釜連絡

湖南線（南行）

同（北行）

京仁線（仁川行）

馬山線

京城日報
定價 一ケ月金七十五錢▲參ケ月前金貳圓拾五錢▲六ケ月前金四圓貳拾錢▲壹ケ年前金八圓
廣告料 五號活字一行一圓五拾錢▲三號二圓▲四號九十錢▲二號七字詰
發行兼編輯人 奧田直 印刷人 小川三之介
京城太平通一丁目 發行所 合資會社京城日報社
電話 編輯局長一六○番 營業部長一六一番

南北和平有望
南方側態度一變

陝西問題に關する南方委員の主張强硬なるがため引續き停頓せる南北和平會議は最近形勢一變唐紹儀以下南方側委員より進んで和議再會の希望を失ふなく北方委員に應じ妥協的態度を取るに至り三月二十九日夜北方總代表朱啓鈐南方總代表唐紹儀以下南北代表者等は非公式に會合し陝西實情取調委員として和平會議の名を以て陝西省に特派せし張瑞璣が三原に到着し停戰が確實に實行され居る旨托電し來るに於ては直ちに和平會議を再會することを申合せたりとは陝西問題に關しては二月廿八日の第五回正式會議に於て北方總代に對し最後通牒を致し爾來强硬なる態度を支持し來れる南方側委員が俄にその方針を改め妥協的態度を取るに至りし理由は唐紹儀以下南方側委員は北洋軍閥打破の目的を以て或ひは參戰軍の撤廢につき直接北京政府に對し希望すると共に巧妙なる外交的術策を弄し英米伊佛四國公使の力を藉り間接に徐總統に對し參戰軍撤廢を强要し或は陝西問題の責任を督軍陳樹藩に歸し段派の重鎭たる彼れの免職を要求して遠からず軍民分治、督軍廢止を和平會議に上程せんとする氣勢を示すに至り和平會議は本來の目的たる南北妥協を離れ文治派對軍人の確執たらんとする形勢を惹き起せり此に於て南北問題につき南方側一切の利益を唐紹儀以下南方代表に一任し時局に對し傍觀的態度を支持せし西南護法團使陸榮廷雲南督軍唐繼堯等所謂南方實力派は唐紹儀こそ獅子身中の蟲なりとなし窃に北方軍閥の頭目たる段祺瑞と通じ上海に於ける和平會議を除外し南北督軍の力により和議の成立を計らんとせし所段は勿論陸の提議を容れ徐大總統に於ても段の建言により既に機密費中より銀一百萬元を支出し廣西軍湖南省撤兵費なる名目を以て陸榮廷の密使に交付せりとの說あり然るに曩に南北調停に關する權限を上海和平會議に委ね一時調停者の地位を退きたる江蘇督軍李純はこの形勢一變と共に再び立て南北調停の任に當らんとし江西督軍陳光遠、湖北督軍王占元と結び所謂江三角同盟の力を以て時局を中斷し依つて以て將來の地盤を確保せんことを北策し陸榮廷以下兩廣の諸督軍と段祺瑞等北洋軍閥との斡旋に努め南北兩方面に特使を派遣し具體的調停運動を開始するに至れり之等軍人派の擡頭するを見たる唐紹儀等代表者は此上陝西問題で軍人派と紛爭を續くるに於ては和議は遠からず全國の… しこなし居ることそ所謂… 一變し朱啓鈐以下北… し妥協的態度を取るに… なり併し唐紹儀等は… 或は上海を中心として… 於ける實業團體の力を藉り… 議の再會を要求せしめ或は… 軍總司令官林保懌をして… 宣言を發せしめ和議再會を… しむる等極力和平會議再會… を開始するに至れり從つて… 和平會議は早晩自發的に再開… べきは想像に難からずと信ず

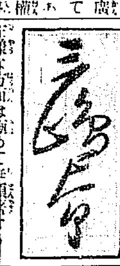
民心の融和
今回の騷擾に就て（五）
貴族院議員 鎌田榮吉氏談

世の中が段々進步し文明の生活をし文明の國こして立たんとするには朝鮮は如何しても內地と併合して一の國家を形成して行くより外無いと思ふ。斯かることは、獨り日本と朝鮮この關係のみでは無く英國の如く蘇士蘭、愛蘭、其の他の國の併合によりて大英國を作つてゐるが如きである。併合當時は不平も起り議論も盛んに行はれ戰爭も起つた、今日でも蘇士蘭にはカンベル種族こいふのがあつて、時々問題を惹起して居る。私は此のカンベル種族の一人である男爵と懇意であるが、曾て此の人が私に語つたことがある、それはカンベル種族は蘇士蘭に於て始終憎まれてゐる、[illegible]いふ意味に於て憎まれてゐる。何故かこいふこ英國こ併合するこいふことに同意したのは此の種族が一番最初であつたが爲めである。然し蘇士蘭こしては當時英國こ結び付くことの利益であるこいふことを知つて居つた、大勢を察して孤立して居つては互に不利益であるこいふ先見の明から遂に併合を甘んじたのであつた人種は無論アングロサクソン種族こケルチック種族こいふ相違はあるが離れてよいこ云ものは一人も無かつた又愛蘭に於ても然うであるが然し愛蘭は長い間英國人が地主こして土地を支配して居る。地主は愛蘭には住まないで管理人を英國から遣はして彼等を壓迫したやうな形を示してゐた。之が即ち長い間歷史的に英本國に反感を持つに至つて居る[illegible]こしては大英國と離れて獨立の出來ないといふことは充分了解して居るけれど彼等は彼等こして或自由を得度いといふ欲求の下に相當努力して居る、翻つて朝鮮こ內地この關係を見るこ現今では朝鮮は到底獨立して行く事の出來ない事情が餘りに多くなつて來てゐる又獨立して行けるものではないされば內地こしては將來如何に朝鮮に對して行くか、これは政府のみならず國民こしても充分考究を要することであつて、畢竟朝鮮人に對して滿足こ光明こを與へるようにするこいふことに歸着する即ち政治上に於ても適當の機會に參政權の一部を漸次與へて行くこいふことも必要であらう又或る形を以て施政の行はれるやうにすることいふことも必要であらう其他社會上に又實業上から見ても民心の融和疎通こいふことを第一義こして、地に信頼せしむるやう努力せねばならぬ、一說に依れば所謂威壓して以て之れを統治するを必要こする[illegible]うすれば叛邪の念を生ぜしめ却つて恐るべき結果を齎すべしなどこ考へて居る人もあるやうだが其れは誤れるも甚だしい善良なる帝國臣民たる素質を有する朝鮮人に對しては充分に善導し彼我の差別なく渾和して行くやうに努めなければならないこ信ずる（東京支局）

財界の新舊人 (79)
三島太郎君（中）
西海生

殖銀頭取、鮮銀理事、

君ぐらゐ衆望を荷つてゐる人は多くない、何故に人氣が際立つてよいのであるかは聊か不思議視してゐる者もある、收入が多いからこてそれを周圍や、君に附隨し來る者に花々しく撒ずるこ云ふ方の人でもなければ、特に交際に努めるでもない、又何か人心收攬術を特に講ずるこか云ふ性質でもない



左様な方面は極めて無頓着なるに拘らず、三島君こ云へば何人も敬意を表するに躊躇せぬ、これ君の人格技倆識見の卓越せるためであらう、中正にして偏せざる人物なるためであらう、なにがし氏は云つた『鮮銀の木村理事は實際家であり、太田理事は稍理想に偏し、三島理事は其中間を行く人である』こ、之はある點まで首肯の出來る觀察である、君の爲人に推重を受くる理由の一つはそこにあらう

▲

君は僅に器量人である、人物が小さくない、ドコこなく泛乎たる點こ悠揚迫らぬ所がある、決してコセつかぬ、人に對するに温情こ親切を以てする、君の支店長なごの訓示を見るこ、必ず人に接するには温情親切を旨こすべしこの一齣がある、君は部下に此態度を强ゆる如く、自ら實行せる人である、唯何人にも温情親切を以て接するが、衷心よりの信任は容易に人に下さぬやうである、然し乍ら君に見込まれて信任を得る事こなれば、その信任は殆んご變らぬらしい、これ君の傘下の人が容易に動かず君に心服を續くるのでないかこ云ふ人もある、それは兎に角部內こ外部の人こを問はず君の衆望の鮮からぬのは君の人物の德性に富み包容力の小さくない爲であらう

▲

現在京城の民間で、君程意見に富んだ人は稀だらう、記者の知れる所、今回滿洲に行く川上東拓理事位でないかと思ふ、兩君共に各種の智識を有し見解力に富んである、殊に三島君は何か問題を齎して行くこ、擬乎こ姑く考へ乍らエヘシエー』など云つてゐるが、やがて纔々こしてその懐抱せる一家の見を吐き出す、君の話題はその豐富たる金融經濟に於て殊に豐富であるが、衆議院書記官をしてゐた故か、又はその素質あり、趣味を有せる故か、政治上にも卓越せる意見を吐く事珍らしくない、然もその意見は冗長でなく、エッキスだけを云ふから共儘文章こなる、要領のみであつて頗る都合が好い然も親切なため新聞記者の如き、何かこ云へば君の意見を聞きに行く、旁君の談話は最もよく新聞雜誌に現はれるのである

▲

それに今一つ君の話しの記者連に喜ばれるのは、餘程餘儀ない場合でない限り、記者連こ會ふのを辭まぬ、寧ろ歡迎せるらしく見ゆる點である、又秘密主義でなく、よく／＼公表を憚る事でなければ開放して終ふ、公表を憚る事でも、話しておいてそして公表は見合して呉れこ出る、彼の何かこ云へば下らぬ問題や會合でも無闇に秘密々々こへシ隱しを能事こする、小膽小心の連中こは餘程趣きが異ふ、これ君が口惡な記者連の間にも信望淺からざる所以こ稱して差支ない

五色饅頭
剣花坊

賴政の次には同じく淸和源氏の人氣者の義經を詠んだものを出さう、狂句では

牛若丸の御供には弁慶こり

兄樣は苦無し御舍弟九郎性

苦勞こ九郎の駄洒落、今は小兒でも笑はない。

古川柳では

草履こりで無い、足駄こり、こは一寸いふ淺猿しい捕づさだらう。

牛若は大長刀に二度出合ひ

一人は武藏坊辨慶、一人は熊坂長範、ちよつこをかしい。

山伏にたびく化る源氏方

賴光大江山酒顛童子退治を持出したのも風情がある。

義經は海施餓鬼でもすればいゝ

みきれかへつた形がをかしい。

こんだ身の輕い野郎こ能登

大物の浦の怪談をうがつてある。

白玉山より啓上
二日 奧田鯨洋

四月二日午前[illegible]旅順に向ふ一時間[illegible]

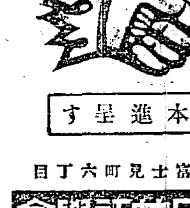
雜誌抄
南極の氣候と大陸

南極地方には濠洲の一倍半以上もある大陸があるさ云はれて居る大陸がある、こんな陸のあるさ云ふ事が知られたのも近の事でそれ以前は水の赤か果ても無く打續いてゐるものさ我等の人は思つて居たのである。此邊の氣候に就て我國の人が暑いくさ苦しんで居る時は此處は冬で陸も海も氷に閉され雪に埋められて居るのである、其温度は所によつて、避ふが大概零下の寒暖計で零下五十度から七十四五度位のものだらうさ云はれて居る。其上にヒユーくヽ吹雪が荒んでゐるのだから、其寒さと云ふたら迚も温暖な氣候に生長して來た我國人などの想像する事も出來ぬ程である（南極北極の探險）

本邦唯一の英語獨習機關

第廿七回の新學期を開始して新會員を募集す

英語講義錄



諸君!! 急激なる交通の發達は世界を併せて一國となし殆ど東西の別なからしめんとしつゝあるにあらずや!!! 此の時勢に際して英語の智識を缺く者は新時代の新人物として活動する事斷じて絕望なり。境遇の爲に學習の機會を失ひたる諸君は速かに本會の最新英語講義錄に來れ!!! 今や第廿七回の新學期は開始せられて新會員募集中なり詳細內容見本は申込次第即時送呈す 右見本は諸君に對して英語の必要こ之れが講習の方法及從來の講習方法にては迚も英語は獨習し得ざりし理由の根底を力說せるものなり

見本進呈す

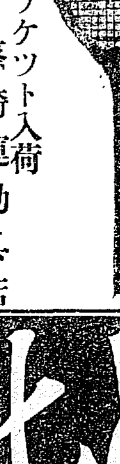
東京市麴町區富士見町六丁目
大日本國民英語學會
【電話番町三四七〇番】

◎トタン平板 ◎象印シヨベル 新荷著
和洋金物商 京城本町三丁目 佐藤半次郎商店
電話長貳四三番 振替口座京城一二二〇番

本場大島紬月賦販賣
電話又は葉書にて御用命被下候へば店員參上御相談可申上候
但し京龍仁御在住の御方に限る
本場大島紬 織元 鹿兒島縣大島郡名瀨港 ㋕勝久商店
京城本町一ノ五〇黑川肉店南へ入る ㋕勝久支店 電話一九〇一番

卵價が高い（目下東京では一個八錢）
◎農商務省御獎勵 ◎大日本養鷄普及會編纂
時節柄今、大利を博せ
五匣の飼料の…に三錢の卵一個が…[illegible]

本邦創始
養鷄講義錄
附・鶉・鶩・七面鳥・鴨・雉子の飼養法
育雛…一日四時間勞…四坪地…年純益確百貳圓…資金僅要貳拾圓
採卵…一日四時間勞…四坪地…年純益確百卅圓…資金僅要五拾圓
一婦の力
元來養鷄は需要に限りなく且土地資本勞力に制限なく且つ藥液貯卵、人工肥育法、强制産卵法其他新飼養法を知れば飼料如何に騰貴するも一羽純益年七圓を下らざるは現に堀田伯爵家農事試驗場より農商務省養鷄講習會に提出せる報告書によるも明かなり、若し養鷄の如き大利業に「失敗せり」と云ふ者あらば必ず其人は「方法を知らず」して唯人[illegible]
一ケ月卒業 會費貳圓五拾錢（會則說明書御申越次第進呈）
東京市麴町區日比谷公園前 大日本養鷄普及會 電話本局三一一二 振替東京三七〇三

運動具全部荷揃
米國製ラケツト入荷

京城本町 篠崎運動具店

當銀行ハ預金貸附、爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候
京城 朝鮮銀行
振替貯金口座京城三三三番 電話六〇一〇番
支店 東京、大阪、神戶、下關、平壤、仁川、元山、大邱、釜山、鎭南浦、群山、木浦、羅南、會寧、安東縣、奉天、濟南、滿洲里、齊齊哈爾、大連、靑島、長春、開原、四平街、旅順、遼陽、吉林、哈爾賓、營口、傅家甸、龍井村、鄭家屯、上海、天津、浦鹽
出張所
右ノ外內外主要ノ地ニ爲替取引先有之候

朝鮮法制研究會編
日鮮人 文官普通 判任見習 雇員巡査
試驗問題集
發行所 京城本町二丁目 ウツボヤ書店
本書は朝鮮に於ける日鮮人の各官廳の應試者の爲めに大正元年度以降最近に至る迄の前記登用試驗問題を蒐集し多數の應試希望者をして試驗の狀況及程度を知らしめ必勝の幸運を與へんこ欲して編纂せるもの應試者諸氏の此書を通讀して其適否を硏究せらるれば得る所尠少にあらざるべしこ信ず
菊半形紙數一百二十頁 定價金五十錢 送料四錢
賣捌元 京城大平通 京城日報社代理部 振替京城三〇〇番

平壤京谷商店製
▲耐火煉瓦販賣
京城古市町 苫米地商店
電話九四一、三一〇八番 振替京城五三三番

鳳 山 遊 園
柳は綠に花は紅桃、櫻、の積鬱を散すべき好時期は來れり當此時弊園は昨年の組織を一變し山上の四阿屋を賃貸しこし、うどん、しるこ、すし屋、酒屋等下戶上戶の希望を滿すべく設備致度候間園內出店希望の御方は至急御申込被下度此段廣告致候也
鷺梁津 鳳山遊園主

婦人公論「美人と化粧」號
春季特別號

六大公論
美人解剖論 美體美論 美人畫論 化粧美論 美人薄命論 高島田論
美人と好きな女（六十名士の種々なる婦人觀）
美人法の…
西洋婦人の日本美人評
美の觀た人
醫學的研究
（一）總論 （二）皮膚科 （三）眼科 （四）耳鼻科 （五）婦人科 （六）整形外科 （七）齒科
女優藝妓の化粧法
小說 長編 白い鳥 浮舟物語 嵐の曲 お化粧好き 短編 死面と假面 湯屋の娘
美人の化粧
十美人の化粧
六大讀物
日本代表的美人 西洋女優の化粧 塗れば化けよ生捕れ 島田髷の變遷 男の觀た美人 希臘人の化粧
本號特價五拾錢
東京市本鄕區西片町十番地 振替東京三四 中央公論社

海運復活曙光 … 近來は…の一方である傭船料は近來漸く…しつゝある事にして現に鈴木の…

▲社外船主死境 …

◇休戰條約通告と承認

三日フオッシュ元帥は獨逸の休戰委員長エルツベルゲルに對し聯合國にて決定せる休戰條件を通告しエルツベルゲルは之れを承認せり（巴里電報）

◇獨條件反對傾向

講和條約調印の期近づくに從ひ聯合國の講和條件に對する獨逸の反對傾向著々現はれ現獨逸政府は右講和條件拒否の準備を爲しつゝあるもの如く察せらる尤も英首相ハウス大佐とシヨンビ氏等は右に對し樂觀しつゝあり（巴里電報）

◇敵封鎖解除通告

英米兩國は獨逸外相に對し獨墺の封鎖を四月二日より解除し近々數種の軍事物品の密輸入を禁止する旨通告せりと（巴里電報）

◇露對獨同盟提議

勞農政府を獨逸に樹立せん

露國勞農政府が獨逸に對し正式に同盟を提議せるは事實にして之に依り露國は獨逸に軍事上の援助を與へ獨逸に勞農政府を樹立し波蘭に對し强硬態度を執るべく計畫しつゝありと（斯德哥爾摩電報）

◇波蘭過激勃發か

波蘭にては失業者多く過激的傾向濃厚の處最近三百の兵卒過激派の嫌疑にて捕縛され數名銃殺されたり（斯德哥爾摩電報）

◇露國を救ふ途他なし

唯干戈あるのみ＝露形勢險惡

露國の形勢今や險惡の極に達し一人として不平の念を抱かざるものなしされど此の不平分子のみにては勞農政府の顚覆は不可能なり露國を救ふの途は唯だ干戈あるのみ之に依り一擧露都を占領し過激派の巣窟を屠れば足ると（斯德哥爾摩電報）

◇佛對露政策說明

佛國陸軍當局は社會黨員の質問に對し佛政府は今後一人も露國に派兵せざるべし對露政策としては波蘭、羅馬尼、波羅的諸地方に兵器、被服、金錢、糧食等を供給し過激派に對する右諸地方を庇護せんとするにある旨を說明せり（倫敦電報）

◇我兵攻擊に就て

英陸相の下院に於ける答辯

田中陸相が議會に於て爲せる演說に關し四月二日英國下院にて西伯利派遣の米兵がブラゴエ附近にて共同動作を拒絕せる事實の有無及び其理由並に駐西伯利軍間に意見一致せざるものありやとの質問に對し英陸相の答辯要領左の如し

米司令官の日本兵を攻擊したるは誤つて百姓一揆と見做したるが爲めならん英兵は之に關係せざりしも斯かる場合聯合國の兵と協力すべきは勿論にて過激派なりや一揆なりやの判斷は駐屯隊士官に委するの外なし尤も日本兵が攻擊したるは武裝せる過激派なりしこと疑ひなしと信ず（某所發日本京特電）

◇張氏和議不調觀

張奉天督軍は目下行惱みつゝある南北和議問題は到底成立を見る能はざるのみならず近く破裂の虞あるものと做し居る北方の地盤擁護策に就き着々準備を進めつゝありと云ふ

◇和議來週開會よ

南北和平會議は來週中には再開せらるべしと（北京電報）

◇日本輸入品從價稅賦課

シドニー稅關當局は公表して曰く來る六月一日以後の日附送狀に依る日本及び支那よりの輸入品は從價稅を賦課することゝなるべく斯の如き商品には積荷當時の正確なる市場價格を表示すると同時に官憲の證明を要すと（シドニー電報）

◇穀收用令

穀類收用令施行勅令五日[illegible]たり（東京特電）

◇滿鐵社債[illegible]

滿鐵大正八年度豫算の財源は社債を募集し之に充つ[illegible]せり（東京特電）

◇徐將軍來奉[illegible]

徐樹錚將軍は東邊防備に關する問[illegible]

◇米國過剩船處分

左の如き具體的方策を定め三月廿七日紐育に於て之が發表の演說[illegible]（內七割は政府所有即ち世界商船）を以て其運用方法に關し茲に左の一顧に對しては政府に於て擔保して其資金を以て船主の爲め保險を爲すべし政府は其保險料と市場に於て受くべき[illegible]米國の法律に依り發許を受くべき發許條件として[illegible]新航路を開始し該路に使用[illegible]四百萬噸[illegible]

◇渡邊武官南下

[illegible]

題に就き張巡閱使と會見交涉の必要あり近日來奉すべし（奉天特電）

◇喇嘛僧一行著京

蒙古喇嘛僧團一行は六日午前八時四十分東京驛着列車にて入京せり（東京特電）

◎對露政策

聯國態度不徹底

對露方針に關する各國の意嚮相一致せず一致協定を見るに至らず佛國は露國全體を敵とせざるも過激派を以て人道の敵と做し飽く迄之を膺懲せざるべからずと做し之が爲に武力干涉亦已を得ずとの態度を持し英國は過激派に對して佛國と

▲同一の見解 を有し其目的を達する爲にはコルチヤック政府に對し武器彈藥を支給し一面アルハンスク方面の英軍に對しては依然戰鬪を繼行せしむべしとの意を藏せりながら英兵士は此上戰鬪を續行するを欲せず旣に復員を熱求するの傾向を示し倫敦タイムスの如き此點に關し佛軍にも同一傾向ありと傳ふる事實佛軍は英軍程にはあらざるが如く現に浦港の加奈陀軍約六千は[illegible]に四箇門を出し[illegible]一戰を交へざるに拘らず早く衞兵の一部を除き他は凡て撤退せんとの噂あり之を綜覽するに

▲物質的援助 のみ維持するの方針を採らしむべく米國はアルハンゲルの自國軍を引揚ぐるも[illegible]のみならず却つて烏蘇里方面の[illegible]力は漸次ザバイカル方面に移動せんとする準備中にして現に其先發隊約三百は既に三月廿九日ウエルノネウヂンスクに到着し後續第二列車は廿八日チタを西に通過せりと傳へらる惟ふに是れ鐵道管理問題と關係せる兵力の移動なること同時に併せて此方面に於けるセミヨノフ其他の軍事行動に對し監視せんとする以外他意なきが如し要するに事情右の如くなるを以て聯合國の對露態度は個別的に稍確定せるが如くなるも最近の入電に據れば

▲佛國議會に 於ける陸相は議員よりの質問に答へて露國の過激派に對しては今日以上の武力を統一すると言明せりとある以て現狀に於ては期待し難かるべし

◇國際聯盟修正

ユース、ルート兩氏案

チャーレ・ヒユース氏及びヒユー・ルート氏の國際聯盟規約修正案の大要左の通り新聞紙に發表せられたり

▲ヒユース氏案（一）聯盟決議は[illegible]を要すること（二）聯盟の行動の範圍を根定し移民等の國內事項に及ぼさざること（三）米大陸島嶼に於て所服買收其他の形式によるを問はず國々の領域獲得を[illegible]（四）亞米利加問題の決定はたとし米大陸諸國に委ね特に其要求を受くるにあらずんば歐羅巴諸國は之に干與せざること（五）聯盟第十條の擔保は削除すること（六）締約國は其の承諾なくして更任統治國に任命せられざること歐羅巴又は亞細亞の國民を以て米大陸國民の更任統治國に任ざること（七）締約國は一定豫告の下に脫退し得ること

▲ルート氏案（一）聯盟案第十條を削除し之に代ふるに締約國は甲及び重大利益に關することを問はず一切の仲裁に附し得べき事項にして外交の方法により處理せざりしものは之を國際仲裁々判に附すること而して關係國は一國係爭事項を仲裁に委ねたるときは其の

▲判決を受諾し之が施行を約すとの規定を以てし且右仲裁に附し得べき事項を正確に畫すること（二）第十四條の次の項を加ふること執行委員會は聯盟成立調印後二年以上五年以內に締盟國の總會を召集し國際法の現狀を攻究し一般原理及び規則に關し決議を發表す爾後同一目的を以て一定期每に會議を開催す（三）米國は署名乃至米國の聯盟加入は他國の戰略又は內政に干涉するの目的又は米大陸に於ける現在及び將來の危險を避くるの念に基づくにあらずして歐羅巴諸國の希望に應じ一般平和維持に協力するものなるが故に米國委員は本條約により米米利加問題（移民入國問題を含む）に關する

▲傳來の政策を放棄するものにあらず又斯る問題に付き他國の決定又は推薦に從ふの義務を負ふものにあらずとの諒解すとの保留をなすこと（四）第十條に條約調印より五年を經過するときは締盟國は一年の豫告を以て本條の義務を免るゝことを得との一項を加ふ（五）第九條に該委員は第八條の武裝、備兵器及び工業に付き親しく檢閱を行ひ又は代理者をして之をなさしむる事を得との規定を附く（六）第二十四條に執行委員會は調印後五年以上十年以內に締盟國の總會議を召集し聯盟の修正を行ふ而して締盟國は其條又は後に何時にても一年の豫告を以て脫退するを得るの規定を設くべし

◎邦人海外發展

外務省調査

邦人の海外發展は逐年旺盛を示しつゝあるが今外務省調査に依る大正七年六月末日現在に於ける海外各地在留本邦內地人は大正六年同期に比し四萬二千九百八十二人增加し五十九萬三千三十九人の增加を示せり今之を各地方別に示せば

地方別	男	女	計
北米	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿洲	[illegible]	[illegible]	[illegible]
支那	[illegible]	[illegible]	[illegible]
南部亞細亞、南洋洲、阿弗利加	[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]亞	[illegible]	[illegible]	[illegible]
西伯利	[illegible]	[illegible]	[illegible]
歐洲	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合計（七年）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（六年）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（五年）	[illegible]	[illegible]	[illegible]

▲滿洲 朝鮮人及び臺灣人を加ふれば三十四萬六千二百三十二人に達し前年に比し三萬六千七十五人の增加なり內地人の最も多きは旅順の九千五百十五人、安東縣の六千八百七十四人は第三位にして四萬七千四百六十七人此を職業別に見る時は官公吏の四千八百八十八人工業（別記せざるもの）八千七百二十九人第一位にあり次は商業の七千百十四人

▲支那本部 上海に居住する一萬三千六百六十一人最も多く天津の四千八百六十一人之に次ぐ朝鮮人及臺灣人は三萬三千七十九人ありて職業は會社、銀行員の千六十五人被傭人一千百廿一人等最も多く

▲南洋亞細亞・太平洋洲及阿弗利加 新嘉坡、バタヴィア、マニラ、香港方面に最も多く新嘉坡領事館內在住者七千九百人あり職業は農業勞働者の四千八百八十三人次は醜業婦の三千四百人、錫山に從事する者二千二百九十人眞珠其他貝類の採取に從事する者一千九百人

▲南北兩亞米利加 官公吏は僅に三十八人に過ぎず二十七萬八千[illegible]の內地人六千五百の朝鮮人あり前年に比し二萬九千六百[illegible]人の增加を示せるが桑港及び其附近に五萬四千の邦人あり布哇全島にて十一萬九千人在住し南洋にては秘露の甲馬及び其附近に六千七百居住せり職業は農業勞働者の二萬七千四百、[illegible]八千八百九十六及び工場勞働者の一萬五千百六十八人等多く學生及び練習生は一千九百人に過ぎず

▲歐洲 內地人九百九十七人鮮人五人あり倫敦の五百十六人最も多く巴里に百五十六人あり職業は會社及銀行員の二百十一人官公吏の百九十六人之も多く學生及練習生四十五人觀察遊歷者卅二人あり

◎全鮮會社現況

本年二月中全鮮に於ける銀行會社の新設に係るもの十五件此の拂込資本額百十三萬七千五百圓旣設會社の拂込に係るもの七件拂込資本額四十二萬八千五百圓なるが右の結果二月末に於ける銀行會社の現在數に拂込資本金を其の組織別及び事業別に示せば左の如し

組織別

組織	社數	拂込資本金
株式會社	一七八	六四、四一五、七二五
合資會社	七七	三、二一二、七七〇
合名會社	三一	二、六七七、五〇〇
計	二八六	七〇、七〇五、八四五

事業別

種類	社數	拂込資本金
農業	二六	三、七八六、二九〇
[illegible]業	五	三〇〇、〇〇〇
水產業	一	五〇、〇〇〇
鑛業	[illegible]	[illegible]
工業	[illegible]	[illegible]
瓦斯電氣業	[illegible]	[illegible]
商業	[illegible]	[illegible]
銀行	[illegible]	[illegible]
貯蓄銀行	[illegible]	[illegible]
信託	[illegible]	[illegible]
運輸	二八	一〇、八〇八、〇五〇
倉庫	五	三二四、三七五
計	二八六	七〇、七〇五、八四五

◎印紙稅令施行と京城府

今回の朝鮮印紙稅令施行に關し京城府當局の談に曰く朝鮮に於ても四月一日より制令を以て印紙稅令を施行せられたるが該制令は內地の印紙稅法を其の儘適用することゝなりたるものなり抑も印紙稅法は明治三十二年三月法律第五十四號を以て公布され其の後數項改廢を加へ明治四十四年三月法律第四十一號を以て改正せられたり今回制令を以て朝鮮にも印紙稅令の施行を見ることゝなりたるに付き營業者中

▲直接關係を有する向 にして往々質疑せらるゝものあり就中運送業者酒類販賣業者の如きは其の組合を代表して出頭し親しく質疑せらるゝ向もあり何分今日は稅法施行匆々の際とて法規の解釋上其の他に就て疑問あるは又已むを得ざることにして京城府に於ても是非疑問の生じたる場合は遠慮なく之を質し充分稅法を會得し置かれんことを望む尚稅法第六條但書の規定に依る稅印の押捺に就いては朝鮮總督の指定する府郡島に於て之を爲すべく京城府の如きは勿論

▲其の指定に加はるべきを信ずるを以て指定あり次第夫々告知すべきにより押捺を受けんと欲する向は其際速かに申出づるべく稅法施行に當り不知不識脫稅に陷る等の事なき樣注意を希望す

◎釜山市場弱合

阪神地方の米安報により三日來堅調なりし釜山市場も六日に至り六十錢方の下落を示し三等神力三十四圓二十錢を唱へたり又京中白米も玄米安に伴れ弱含みの氣配なり（釜山特電）

◎印紙收入概況（遞信局）

に於ける二月中の印紙收入は五十一萬八千五百十圓同月迄の累計四百九十六萬八千四百十三圓にして前年度同期の收入に比し十六萬八千百八十圓累計に於て百十九萬三千七百六十圓の增收を見たり

◎市外電話狀況（朝鮮）

に於ける電話市外通話の二月中の狀況を聞くに度數は二十萬八千通話にして之れを前年度に比し二割六分一厘を增加し料金は四萬一千三百三十圓を示し前年に比し三割五厘を增せるが市外通話中最も多きは京城仁川にして京城釜山、京城平壤、釜山馬山、釜山鎭海等之に次ぐ由

◎立神丸就航不明

日本郵船より朝鮮郵船に於て傭入れたる立神丸（二千餘噸）は二日引渡を了して受授を了したるが[illegible]用船料[illegible]なきため日本海橫斷航路就航未だ不明なりと

人事消息

▲高瀨東拓理事 六日午後五時より奉天の送別會に臨み同九時五十分發列車にて哈爾賓に向ふ（奉天特電）▲東郷文次郞氏▲川村俊夫氏（日本會社員）六日夜入城天眞樓へ▲伊吹武氏（朝鮮郵船重役）同巴城館へ

◎歡呼の聲に送られて

將校以下二百餘名の西伯利派遣兵出發す

西伯利に派遣すべき兵員の內五日午前八時三十分門司第六番浦より御用船第三吉田丸に乘船出發せるは村田步兵大尉以下將校二名の引率せる大分步兵七十二聯隊一千にしてまた同時刻陸軍運輸部棧橋より御用船松山丸に乘船せしは高居步兵中尉以下將校七名の引率せる小倉十四聯隊步兵一千名及び工兵十二大隊及び矢野砲兵少尉の引率せる步兵第二十四聯隊の第三大隊[illegible]には步兵約二百名なり又立神丸率ゆる兵約二百名なり野砲兵小倉より白水第十二師團司令官吉村副官これを送り其他門司市吏員名譽職等此行を非常に緊張の態度を以て威風堂々出發の途に就きたるが當市よりは不破市長河村課長書記を隨へ門司へ赴き本船まで見送り後市吏員外有志者も汽船にて見送り行を壯にしたり（下關支局）

◇第四十一議會所感（四）

所謂「通」の發言

野田遞信大臣談

議會も遂々平穩に終へたが怎んな無事な議會は滅多にない、私にとつても稀な閑な議會で單に一個の議員として居たならば却つて餘程忙しかつたらうと思ふ、議案も皆國民生活の必要に

▲當面緊急なる 基いたものが多く一部の例外を除いて何れも原案のまゝ通過して居る、斯多くの議案が無傷で通つたことも稀に見る例であらう、從來よく世間で所謂政黨內閣と稱したものも兩三度を組織されたのであるが當時の社會が政黨內閣に對する感情觀念と今日の社會の夫れとは雲泥の相違であつて當時は政黨內閣を社會的に認めもしなかつたし、また認められない事情もあつた、夫れが今日の順調なる結果を見るまでに進んで來たに就いてはそこに爭ふ可らざる大勢の推移と言ふものが觀取されるのである

▲選擧法の改正 に就いてはその公平なる立場に於てせられたことは大多數の人の認むるところで或は政友會は二百三十は得られる見込むだらうなどと言ふものもあるがそこは黨の國民に對する信望次第で二百三十は愚か二百五十でも得られぬことは無いと言つてよい、但し選擧の如き活殺の妙機に富む微妙な政爭に就いては其の當時の實際に臨んで初めて言ふ可くして以前よりして多く揣摩し得可きものではない、しかし乍ら素人の所謂當推に至つては此の限りに非ず何ごとでも言ふことが出來やう、今回の改正で範圍が私の選擧區の如きは從來一人で出たところから四人半出る勘定になる、私も是れから

▲新規蒔直しで 出ることになるだらうと思ふ、新領土の豫算は何れも無事に通過し、またこれと言つて八釜しい問題も無かつたのは目出度い、これからは朝鮮、臺灣、滿洲などの地方には直接內地の國民生活に交涉を有する問題が漸次多くなるため議會でも是等諸地方の問題を論議せらるることが從つて多きを加ふるだらうとは思ふが、例の所謂「通」の發言に至つては一寸困る場合もある、朝鮮に居り、滿洲に居つて其地方の明かるい人々が一人でも議會に多くなるのは喜ぶ可きことであるけれども、所謂「通」の言葉の中に一般の輿論を代表して公知の事實に就て論ずるとか或は

▲特種の傾向に 就て常に代表的に發言するとか言ふのは受けられるが中には誰も知りもしない妙な片隅のことをほじり出して來て六ケ敷く執拗に言つてるのがある、勿論斯やうなことから輿論を誘ひ出し廣い意味で國家に貢獻することもないではないが、しかし世間では動もすると議員の發言が個人の利害關係の背景が有るやうに見たがる傾向も有るのだから此邊については議員としてもよく注意しなければならないことであらうと思ふ（東京支局）

鳥瞰錄

齋藤陸軍中將は北京より時局の途次入城、四日は仁川に下り築港を視察した▲或る人、仁川築港が出來て大變立派になりましたと嬉に得意の鼻を蠢かすと▲『仁川も奇麗に成つたが漢江の鐵橋の樣な大棧橋を五六本も突出すやうに成らねば駄目だッ』と中將は濟ましたもの▲中將は同日長谷川總督にも面會したが『一昨年逢つた時は兩頰が落ちて居たのに近來は非常に肥滿された▲あの分では糖尿病の人は朝鮮の氣候が適してをるかも知れぬ』と感嘆しておつた▲京城有數の紳士連五六名が會合の際『女房が每月ある可き筈のものが有りさへすればホッと息吐く』と物價騰貴と子供の生產を憂慮つた人があつた▲紳士連でさへ此の有樣なら下層社會の窮狀は尙一層のことだ▲だから役所や會社の手當の如きは宜しく其標準を家庭に置き▲一人前幾何、子供一人に幾何と云ふ樣に變更すべしだ

新家庭臨時號 春の旅

表紙 川端龍子の木曾の花筏 石版十色刷
口繪 三色版 二枚 芝増上寺 箕面の櫻 一色版 二枚 奈良の春 厳島神社
口繪 舶來光澤紙刷寫眞 四十頁 本文挿入寫眞無數
福田眉仙の六甲山寫生 太田雅光の木曾と桑名 池田華仙の旅行漫畫
竹久夢二の耶馬溪寫生 水島爾保布の阿波鳴門 近藤浩一路の旅行繪卷

東京の近郊 田山花袋
伊勢路の旅 長田幹彦
耶馬溪絕勝 遲塚麗水
京都から吉野 谷口梨花

溫泉の新らしい解剖……大槻宮嵐
東京市中食べ物案內……岡野知十
新月の潮から長瀞へ……田山花袋
房總の旅日蓮聖人遺跡……近藤紫雲
春の遊び伊香保と榛名……平井晩村
さくらと躑躅の名所……吉田龍水
伊豆相模のパラダイス……小山十州
修善寺印象記……結城生
名古屋の遊び場所……太田雅光
濟場から見た大阪……鈴木氏亨
瀨戶內海を一周して……一鞭歐客
安藝の宮島手びき草……森白影

定價五拾錢 送料不要但し八冊限り

東京芝公園 振替東京一四一七七 玄文社

TAKA-DIASTASE
高峰博士發見
タカヂアスターゼ
胃腸障害に必要缺くべからざる新藥として多數の醫學者臨床家に依り確認賞用せられつゝあり。
本品は本邦人に最多數を占むる澱粉不消化に因する
本劑は從來米國にて製造したるものを輸入せしも前年より本會社品川工場にて製造し純國產品となれり。類似模造品は時日經過と共に效力減却するを普通とす、我タカヂアスターゼは效力永久不變なり。
內外醫學者の實驗報告書無代贈呈す。
東京室町 三共株式會社

「パイン黨」とは
「パイン萬年筆に依りて事務の敏捷を計られつゝある人々の代名詞也
パインは務服を爲さない品物夫自身が自ら其眞價を語るべし
書き心地輕快 堅牢無比 パイン萬年筆
十八金 無飾 付紙 張付 總出 八圓八十錢 六圓八十錢 四圓九十錢 短軸 實務用 學生號 二圓八十錢 二圓八十錢 ピジネスペン（一圓九十五錢）
品質卓拔・信用無限
◆自然破損は三ケ年間無料修理す◆
發賣元 京城太平通一丁目 振替京城三〇〇番 京城日報社代理部

北米ペンシルバニア州チエームスバーグ市
ゼー、ウルフ製粉機械製造會社
米國製製粉機械
今回弊店に於て右製粉機械製造會社總代理店を引受候に付ては精々御便利相計り販賣仕候間何卒倍舊の御引立を賜り度此段偏に奉希上候
目下同社代表社員ゼー、エッチヘンバーレー氏滯京中に付何かと御便宜も可有之と被存候間多少に拘らず御用命の程願上候
日本（內地、朝鮮、臺灣、滿州）總代理店
東京新橋 合資會社 江副商店

…して富業者と協議を遂げ米國の海運政策に關し研究中なりしが愈…人の所有する船舶を合算する時は明年中に總計千八百七十三萬噸…のは其主なるべきものに非ず而して其運用如何は國内産業及び對外貿易の發展に至大の關係を有する…車に關し若干の制限を附す（二）拂下價格の二割五分は即時拂とし殘額は十箇年以内の年賦拂とし其拂…（三）拂下を受けたるものは米國の保險會社の保險に附すべく拂下價格未拂額に對しては政府に於て…合の外船舶を外國に讓渡することを得ず（五）拂下船舶を外國貿易に運用せんとする者は追て制定せら…選所役は一定の時期には華盛頓に會合し船舶院其他海運關係官廳と協議すべし（六）米國通商上重要る…利益上より次第年々其一半を以て補次是を返却すべし（七）運賃擴張並金の標準は船舶價格十億弗に對し…年一月二十一日横濱着一週間滯在の答なりと（東京特電）

○咲き誇る櫻花の下に
いと濃やかなる御語合
御着京の李勇吉君

二日夜八時半入京せられたる李堈公令嗣李勇吉君は同夜直ちに信濃屋旅館に向はれたるが三日朝午前九時詰襟に無紋章の學帽を召され黒崎事務官及び金澤書記を隨へて李王職より差向けられたる二頭立の馬車に召され鳥居坂なる

△王世子邸へ伺候せられたり　咲き春風に邸内の吉野櫻の並木は今を盛りと咲き亂れ恰も八重の潮路を遙々と御渡來ありし勇吉君を迎ふる如く時折散り敷く一片二片の花片もいと愛らしき風情あり折から今日しも神武天皇祭日にて王世子殿下にも御在邸の事なれば御喜悦の程も一方ならず直ちに櫻花匂ふ中庭に面したる

△御居間にて面接せられ勇吉君は御物語りや妃殿下の將來に就ての御教訓等もありいと睦まじく濃かき御語合は何時果つべくとも思はれざりしが軈て御饗餐を共にせられし後再び御物語りとなり兩殿下共に喜色を湛られ李太王殿下御他界以來久しく打濕りたる御舊邸も今日のみは

△一陽來福の感ありたり斯て勇吉君は長き春日も漸く昏の色迫る頃歸館せられたるが某近侍は語つて曰く『勇吉君は李堈公殿下の御長男で今年十一歳になられるゝが奇なる哉王世子殿下が故伊藤公と共に御渡來になつたのも恰度十一歳の時であつた目下鳥居坂下に御邸宅物色中なるが王世子殿下の御喜びは一方ならぬものがある又勇吉君にも世子殿下が居られるので

△御心強い事であらう御父殿下も定めし御心強く思召されてゐるであらう、何れ學習院の方に交渉して御入學の手續きをしなければならないが結局は軍人となられる事と思ふ未だ御幼少にて　陛下に對し奉つて拜謁を願ふにも如何かと思つてはゐるが然し若し　陛下の御招きにでも預かれば謹んで參内なさるであらう』（東京支局）

○赤十字總會は五月下旬

日本赤十字社にては毎年五月上旬…

龍山原頭の野球戰
（下）兩軍の試合振（上）見物の群衆

日比谷公園に於て開催の筈の處本年は四月廿九日皇太子殿下御成年式あり引續き東京奠都五十年祭其他の催しあり五月中旬迄は御都用の都合もしきを以て延期し五月廿日以後宮中の御内意を伺ひ皇后陛下の行啓を仰ぎ總會開催ここに内定せりと

○獨逸へ入らうと苦心する
醫學者
新知識を吸收せんとて

戰時獨逸に於ける學術の研究狀態は學者の等しく知らんと欲する所にて殊に醫學に於ては戰前第一を占めをりしのみならず近刊書を經て輸入されし戰爭に關係なき基礎醫學の原書すら時局中非常に進歩せる故日本の醫學研究者は

▽一日も早く其新知識を吸收せんと講和會議終了と同時に獨逸に入る目的を以て差當り瑞西丁抹等の隣接國に渡航する者休戰條約締結と共に俄に增加したり、然れども佛國を經て瑞西に入りたる者は無事目的を遂したるも英國は何れの道を取るも全然日本人の

▽瑞西渡航を許可せざるを以て空しく英國に滯留する者多きが入獨の目的にて米國にある日本醫學者も最近右の事情を聞きて續々歸朝する有樣にて英國政府に對して疑義を挿むもの少からず右に就き赤松外務省事務官は語る『獨逸は敵國ゆゑ講和會議が濟む迄は入國

▽不可能であるが我國では瑞西へは渡航免狀を出してゐるが佛、瑞西公使館の査定が要るので餘程六ケしい、米國は勿論佛國も近頃は何國人に關らず獨逸隣接國に行くことを禁じた此理由はよく判らないが隣接國の食料不足で獨逸入國を防ぐ爲であるらしいだから佛國經由も駄目で會議が濟むまでは先づ困難と思はなければならぬ』

○第二艦隊來る
大連の賑ひ

山屋中將麾下の第二艦隊榛名、比叡、霧島外五隻は五日午後四時入港したるが六日正午艦隊幹部歡迎會あり山屋司令長官以下幕僚各艦長以下乘組員五十餘名列席盛會を極めたり又市中は乘組水兵の上陸及び艦隊軍樂隊の演奏ありて賑ひたるが艦隊は七日午後營港解纜、山東保に向ふべし（大連特電）

○十人以上の患者を收容する病院に適用
新に制定された取締規則
危險防止を第一義として構造設備に制限を加へる

朝鮮に於ける私立病院に對しては從來何等の取締規則もなく不完全且つ不統一を極めて居たので總督府では既報の如く今回其取締規則を制定し七日府令を以て發布することとなつた右に就き警務總監部の坂東衞生課長は語る『此取締規則はモット早く制定して衞生上萬全を計り度い考へであつたが早急の制定は反つて醫療機關の發達上

▽支障を來す憂ひもあつたので差控へ今日に至つたのであるが然し醫療機關も相當の發達を遂げた今日に於ては此制定は頗る時宜に適した事である本規則の適用を受くる私立病院は十人以上の患者を收容する病院等で此以外の病院は本規則の適用を受けないと同時に病院と云ふ名稱を附する事が出來ない事になる從つて市内五十の私立病院中此適用を受けるのは

▽先づ廿餘 であらう此規則の適用を受くべき病院は六月一日迄に其旨を屆け出て規則を實行すべきものであるが病室は患者の安靜を保つ設備を必要とし換氣採光其他衞生上の設備を必要とし非常災害時に於ける危險防止即ち非常口を作るとか二階ならば窓に格子の用意をするとかした上病毒の傳播を防ぐに足る充分なる設備をしなければならない又病院の敷地は

▽公衆衞生上工場娛樂場其他病院の目的を害する事物から離隔して居なければならない附近の建物と病棟とは之れ又相當の距離を保たし病棟と病棟とも適當の距離を保つ事が必要とする之は日光射入の關係上こして病室面積は…く定められた譯であるが在來の傳染病室は認めらるゝ事となつて居る然し傳染病患者中

▽虎列拉やペスト、發疹窒扶斯、猩紅熱病室は特に所轄警察署長の許可を受けねば此規則を適用された病院でも收容が出來ない總ての標準は警務部長が適宜に定むる事となつて居るので構造設備の標準は七日府令と共に部令を以つて發布される筈である尚本令施行の

▽警務部長の許可を受けたる者に限り本令施行の日より二箇年間は本令の許可を受けたるものと看做し猶豫される事となつて居る』

○曲獨樂の名人
松井源水死す

曲獨樂の名手として江戸趣味江戸藝術の唯一人として海外迄も聞こへて居る第十六代松井源水（六三）は本年二月から流行性感冒に犯され自宅淺草區北富坂町で療養中の處去る三日夜十時急激なる腦溢血を起して遂に死亡した同人は十五代目源水の伜で幼時から曲獨樂を習ひ明治十七年には海外に渡航して歐米至る處に江戸藝術曲獨樂の妙技を演じ同二十年歸朝した此の後間もなく明治天皇の天覽を給はり又各宮家に伺候して台覽の榮を給はつた事は數知れなかつたが大正六年睦が成立するに及んで派に屬し各所の席亭で老來益熟した妙技を見せて居たのである

○平南の鷺口蹄
終熄に近し

四月五日平安南道警務部調査によると道内畜牛蹄口疫狀況左の如し▲全羅牛頭數一千六百七十七頭▲全治頭數九百三十七頭▲斃死百四頭▲屠殺六百三十六頭

○長春の降雪
稀有の現象

五日午後五時頃より長春地方に降雪あり積ること約一寸六日も朝來陰鬱にて殘雪ありしが斯の如きは頗る稀有の現象なり（長春電話）

○本社職工表彰式

四十餘名に金品贈與

本社は五日午前九時より社内工場に於て三年以上勤續の優良職工四十餘名に對し表彰式を擧行せり席定まるや加藤社長挨拶を述べ十二年勤續擢の社長以下に對し夫々表彰狀及び金品を贈れるが何れも喜色面に溢れ感激の波場内に漲る中藤村支配人一場の演説を試み一層の發奮努力を望むと結んで十時目出たく式を閉じたり此日表彰せられたる名譽の職工中八年以上左の如し
▲十二年以上勤續　…▲十一年以上金昌…▲八年以上…
假島剛は印刷擴張に一新工夫を凝したる功により特に表彰する處ありたり

運動界
▼鐵道軍捷つ
對京城倶樂部

雨か風か、野球界の常勝軍鐵道倶樂部に對する京城倶樂部の戰況如何は京龍の好球兒にとつて第一の問題である宜なる哉、六日の龍山鐵道公園は定刻前より觀衆で埋まつた、試合は球審千村壘審倉田坂井鐵道軍の先攻にて始まつた、試合の經過を記すに先立ち先づ兩軍の陣容を示せば

（鐵道軍）		（京城軍）	
投	鍋島	投	松浦
捕	青木	捕	小坂部
一	門院	一	佐々木
二	松島	二	大内
三	豐島	三	松村
遊	櫛部	遊	野村
右	猪俣	右	奥
中	網千	中	一ノ瀨
左	林	左	[illegible]

▲第一回　鐵道軍網千松島二點を得たるも餘勢續かず京城軍は一死の後に大内佐々木二點を得たが松村振はず▲第二回、第三回　兩軍全く無爲▲第四回　鐵道軍よく打つたが門田見櫛部二壘で刺殺された京城軍も大内遊撃ゴロで突進三壘を得たるが本壘を盗まうとして刺され一ノ瀨も三壘迄進んだが刺され小坂部の左翼フライも左翼手に得られて無爲▲第五回　鐵道軍鍋島四球を利して進み林のPゴロ犧牲打で三壘に進んだが本壘を盗み損なつて死し、四球で進んだ青木が網千の安打で生還し一點を得た松島猪俣よく打つたが無爲京城軍變つて攻め松浦の安打があつたが三壘で刺殺されて無爲に終つた▲第六回　鐵道軍豐島左翼安打をやつたが駄目、門田見右翼へ安打し續いて櫛部鍋島の安打林のバントで門田見櫛部生き京城軍の守備混亂して來た處へ鐵道軍の打撃旺んにして一擧七點を得た京城軍は相變らず振はず無爲に終つた▲七回、京城軍は投手に佐々木を置き陣容を攻めた佐々木のスローボールで敵の打撃を封じようと企てたらしい鐵道軍は投手の變つた爲め稍打撃力を減殺された傾が見へて無爲京城軍の攻撃も無爲に終つた▲第八回、鐵道軍猪俣三振したるも豐島より再び打撃を恢復し敵の過失に乘じて豐島門田見生還二點を得たが鍋島三振林のベント效を奏せず一壘に死んだ、京城軍は主將以下頽勢を恢復するの秋であると云つた意氣込に充ちてゐた佐々木三壘へ直球を打ち松村の三壘ゴロで生還一點を得、更に邁進の氣勢があつたが一ノ瀨勝木無爲で終つた▲第九回、鐵道軍青木一壘ゴロを打つて出網千の安打で二壘に進み松島の三壘バントで生還、次いで豐島が四球を利して出て盗壘が成功し敵投手の失敗で首尾よく生還し一擧三點を得た京城軍の頽勢如何ともしようがない然しながら京城軍が最後迄健闘した紳士的の態度には吾人が三嘆した所である小坂部三壘へ安打と進み投手の過失に乘じ二壘を盗み松浦奥のバントで生還し二點を得たが後勢續かず試合は十五對五を以つて鐵道倶樂部の勝利に歸した

演藝

▲大正館　七日より寫眞全部差替へ特に、特別大餘興米國人アリゴー一ハ舞踏歌劇喇叭獨奏は非常る好評に付今週も引續き上演する由尚其他の主なるもの左の如し
▲實寫海底の魚類▲滑稽活劇飛乘の車▲人情活劇嵐の夜▲…劇　中之助

東萊へ行く途中

溫泉の里へ（3）
玩具の樣な釜山電車
呑氣な花の旅なれば
（東萊生記、さんみ畫）

四月二日午前八時半、朝食後の三十分間を利用し、トム君と一緒にブラリと街に出づ、足の向ふがまゝに龍頭山公園の一角に立ちて釜山港を瞰下す。島、碧波眠り、白鷗啄の如く悠々として戯る。眼を轉ずれば背面の山腹には櫻、桃、李等の花點綴して…

春を探ねて

一帶の春は正に闌なりと知る。停車場前に引返す途中、トム君スケッチブックを忘れたりと稱して文房具店に立寄る。トム君當家に在りて、旅行に寫生帖を忘れたるは恰も武士が大小を忘れたるが如し。停車場前には一臺の電車吾等を待てり。東萊行の爲め吾等に與へられたる

▼貸切電車なり。此電車は[illegible]くして且つ狹く、玩具式の觀あり。然れども右手には海あり、其間を走る、左手には花咲ける丘あり、而も此の玩具式の電車には無邪氣と瀟洒其物の如き面白味あり此の電車途中行違ひの爲めなりと稱して三十分か四十分も

▼御輿を据ゑて動かず。而して吾等一行は車外に出で、或は逍遙し、或は談笑す。元より手前共は何分遅るれば親の死目に會へずと云ふ急用に非ず、溫泉の里へ櫻狩りと洒落たる者なれば三十分や四十分遅れたりとて何等苦情のあるべき筈もなく、呑ん氣なる停車振りに却つて面白味を感ず。目的の東萊溫泉に着きたるは午前十一時半なり。旅館

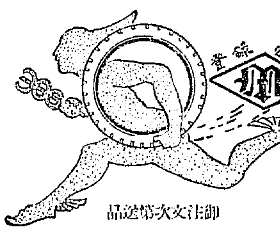
▼蓬萊館に入り各自割充てられたる部屋に落ち著き欄干に倚れば玻璃窓を透して滿庭十二分に咲き誇る櫻を嘆賞す。女中が差控の褞袍を持ちて『お召換は如何』と云ふ。エフ（京日）氏先づ『己には一番短いのを呉れ』と註文す。蓋し一行中一番柄の小さいのはエフ氏にて、一番瘦せたるは手前なり。エフ氏註文の褞袍を一着に及びたれど、其姿恰も

▼御殿女中の如く、長き裳にて廊下の塵を掃きつゝ浴室の彼方へと眠れ去る。手前も後を追うて浴室の扉を押し滿々と湛へたる清澄の浴槽に浸りつゝ疲れを洗ふ
『浴槽に瘦せたる身體一つあり』
それは年下の吾れなりしかもと突然斯んな短歌が頭に浮かんで來たので

▼口の中で詠んで見る。而して我乍ら現實暴露の悲哀を感じ聊か親の手落ちを嘆ずると共に在郷軍人たるケー君の體格を羨望す

購買入札
一、夏服外八種
右購買入札希望ノ者ハ本日以降朝鮮總督府官報ヲ見ヨ
大正八年四月七日
警務總監部

品質優秀!
京城貞金町一丁目
合資會社 米井商店
京城出張所 電話長一六九六



任京中は公私とも一方ならぬ御厚誼に預り又出發の際は御多用中態々御見送被下難有奉謝候先は乍畧儀以紙上御禮申上候
四月六日　牧　羆

中風病全快謝告
余は元大阪府教員なるが數年前中風に罹り爾來藥效なく到底不治の難病と斷念せしに不圖兵庫縣明石町加古忠兵衞氏發見に係る專賣奇效の餘り全治の幸福を得たる風病の恩に報ゆる爲め…同病の方は…
大阪市東區…之宮西の町　駒本茂

皮膚科 肛門科
京城明治町二丁目（元照町）電話一七二三番
皮膚病 黴毒 淋病 痔核 脱肛 痔瘻
入院隨時 診察夜九時マデ◎
佐藤病院

からだをつよくする
大木五臟圓
東京神田鍋町（振替四八〇）
大阪淡路町一（振替七七九五）
大木合名會社

人間の體質は樹の木目の如き物である
血液を增し、細胞を充實緻密にし長壽を保しめる……
植物製強壯滋養劑 大木五臟圓
抑々人體の健康は生理的作用を以て、青年血氣よ…り老朽枯瘦に終るものなれば、假令平素無病の人と雖も常に本劑を連續服用して、營養の補給を怠らず、以て、眞に不老長壽の目的を達せらるべきである
藥效大意
貧血◎腺病◎肺病◎肋膜炎◎氣管支炎◎喘息◎神經衰弱◎健忘症◎心臟病◎胸悸亢進◎婦人血の道◎ヒステリー◎老衰◎病後◎其他一般虚弱症に適應す
藥價表　五日分 五十錢　十二日分 一圓　廿六日分 二圓
本舗へ直接御注文は送料内地金八錢

新 石油各油卸 炭山成德用品
國旗類 二式 小
大印 石版
活版インキ 賣
貿易雜穀商 藤富國太郎商店
京城本町三丁目 電話長三〇八番 振替京城一七〇二番

京城電氣會社特約販賣
コールタール
龍山漢江通り八 電話四九番
金物商 島田忠作商店

資本金壹千萬圓
年賦又は定期償還方法に依る勸業資金貸出の外一般商業金融業務を取扱申候
京城南大門通一丁目
株式會社 朝鮮殖産銀行
電話長六〇一―四番 營業振替貯金口座四〇九番 道金庫振替貯金口座特三番
頭取 三島太郎
支店 開城、淸州、忠州、公州、全州、鳥致院、大田、論山、江景、光州、南原、群山、井邑、金堤、裡里、木浦、麗水、安州、義州、新義州、海州、沙里院、平壤、鎭南浦、咸興、元山、北靑、鏡城、會寧…
右の外內地朝鮮滿洲支那各地に爲替取引先有之候

母と子 (百五十二)

北島春石作 森田久畫

落命(二)

それもこれも眞に咄嗟の椿事……直樹は何處までも悪漢逹を追はんこしたが、悲鳴をあげて打倒れしお葉を見捨てもゆかれず、如何はせんご躊躇ふ折から、漸れ馳に馳着けた志保子が急いでお葉を抱き起した。

『あッ、痛りなすつて……別にお怪我をなすつた御様子も見ゑませんから、何うぞお氣を確かに持つてくださいまし。』

『お母ちやん……お母ちやんよう。』ご篤も母に取縋つて泣き叫ぶ。さう左右から聲高に呼ばれたがお葉は生死の境もこゝぞご悶え苦しむのみ。それは躁造のために、腰のあたりを強か蹴られでもしたのだらう。

斯くご見ては直樹も打捨ておかれず、悪漢等の追跡するを見合せて、お葉の身ちかへこ立寄つた。

『これ確りせんぢや可かん、氣を確かに持ちなさい。』

『はゝはい……』こ、お葉は苦痛を堪ねて答へはしたが、もう自分で身を動かす力もなかつた。

『む、やう〳〵氣が注かれたやうぢやな。』こ、いさゝか愁眉を開いて『今貴女を介抱をして居る婦人が解るかな。』

『あゝい志保子さん……』ご耻れご耻がましさにおぞ〳〵する眼をあけ『わたしは貴女にお合せ申す顔がございません……』

『いゝね、そんな事は……』こ、苦もなく打消して『その後は何うあそばしたかこ、蔭ながら御心配申して居りました。』

『さうしたお言葉を伺へば、猶更面目ないばかりでございます。』

『いや、慈うなれば罪も怨みも消ねさうぢや。』こ、直樹は憐れみの眼を向けて『貴女は確りせんぢや可かんなあ、こゝで萬一のことあれば、この篤がみなし兒こならねばならぬから。』

『わたしも死に度くは……ごんな苦しみをしても死にたくはございませんが、もう迚も助かるまいこ存じます。』

『いゝね、別にお悪いこころがあるやうにも……ほんこに確りなさいまし。』ご、志保子は直樹を見返つて『おぢ様、何ういたしましたものでございませう。』

『何有、さして氣遣ふにも及ぶまい。』ご、猶もお葉の傍ちかく立寄り見れば、夜目ながらもその面には一縷の血の氣もなく、唇は既に紫色に變つて、まざ〳〵こ死の印が刻み込まれてゐた。

『うむ……』こ、一方ならず驚愕に打たれし體『志保子さん、これは助からぬかも知れんぞ。』

『わ! 何こ仰有いますか。』

『佐久間のために一蹴されたのが死を誘ふ直接の原因ではあらふが、その以前から大分體が衰弱し切つて居つたこ見ゆるでなあ。』

『では、この邊の病院へお運れ申しましては……』

涙に咽ばずにはゐられなかつた。

『あゝ、わたくしの罪を赦して……いゝね、今更そんな自分勝手なお願ひはいたしません……志保子さんのためにお怨みも深い敵でございます。』ご、語り出づるに息もきれ〳〵『罪も咎もない貴女に浮き森泉のおぢ様はこもあれ、志保子さんのためにお娘さへある身を、岸上の家から離別させましたのは、みんな私のこわたしこが企んだのでございます。ですから、ですから、ごうぞ〳〵わたしを憐んでくださいまし……』

> 人蔘エキス
>
> 京城本町壹・電話一四八〇番 一八七〇番
>
> ツ 津村兄弟商會

『それも今では手おくれらしい。』ご、最う見込みを離し『お葉さん、こゝで俺や志保子ご逢ふのは、未だしも不幸中の幸ひぢや。何なりご話があるならば言ひなさい。』さう物優しく言はれるご、今まで積みに積んだ悪念も一掃され、お葉は眞心の底を傾けて、悔悟の

○春の外出の病氣や怪我
腦貧血や狂犬に咬れた時の注意

春になるこ、御花見や遠足こ外出が多くなりますが、混雜してむれるやうな電車や自動車に乗り御顔が蒼黒くなる程に

△塵のたつ 頃に、よく起る病氣は腦貧血や腦充血です腦貧血の時は、顔が青くなりますから、其時は靜かな所に行つて、身體を平にして、頭を低くして寢かせねばなりません。腦充血は、これこは反對こ顔が赤くなるものですから、これも靜かに坐らせておくか、少し頭を高くして臥せるか、ひごい場合には頭の下に氷嚢をおき、足の裏に芥子を貼ります。この腦貧血、腦充血は、春先き

△人混みの 中で起りやすいから、こんな傾向のある人や、體の弱い婦人は大に注意せねばなりません。又春先は狂犬が多く出てよく、子供などが咬まれます。犬が狂犬病になる前には、少し様子が變なもので、なやみこ土をかぎまはつたり、木片をかじつたり、遂には自分の足さへ咬むやうな傾向があるものですから、こんな時は早くごうか犬を處分しなくこ大變な事になります。さて狂犬に咬まれるこ、普通二月か三月後に其恐ろしい病状が起るのですから

△咬まれた ら直手當をすれば、この恐るべき病を防ぐ事が出來ます。先づ咬まれた部分を千倍の昇汞水で洗滌して、血液を絞り出します。附近に醫者のゐないやうな所だつたら、燒火箸や藥剤のやうなものを突入して其部分を焼きます。かうして置いて、醫師のもこに行つて豫防注射をやつてもらひなさい。狂犬の毒は犬の唾液の中にあつて、咬むこ同時に人體に毒が入るのですから、血液の循環こ共に

△毒を傳播 させないやうにすればよいのです。それから遠足等に行つて山奥深くはいつた時に、春には蝮や毒蟲に咬まれるこもよくあるとです蝮に手足を咬れた時は、其附近で心臓に近い方を紐なり布なりで緊く縛つて、其傷口に口をあて、其部分の血を吸ひ出します。又狂犬の場合こ同じやうに、其局部を焼いて石炭酸かアンモニヤ水で洗ひ、同時にブランデーか葡萄酒を飲ませて醫者を早く呼び、そして

△免疫血清 の注射をしてもらひなさい。蛇、蜘蛛、百足蟲にさゝれた時も、アムモニヤ水を塗布せねばなりません

○お手輕なお花見
辨當の拵へ方

其朝手輕し出來るお辨當の第一は、お握飯で一升の御飯に微鹽に刻んだ紅生姜大匙一杯こ、湯をかけて水氣を去つた罐詰の豌豆を交ぜ合せて結び御飯が附かぬ様に、是火で炙つた半紙に包む海苔のお握飯は前晩に炊いた御飯を温かい中に梅干を半分入れて茶碗の大きさ位に結び

◇其上を海苔 で包む斯うするこ腐敗を防ぐこごが出來る夫等には筍や蕗の甘煮をお菜こして添ふ或は胡麻鹽のお握りをお重に詰め烏賊、鮹、隠元豆、牛椎茸、嫩菜、慈姑杯を添るのも妙、海苔巻は

◇炊けた御飯 をゆつくりした器に移し酢一合鹽小匙一杯に砂糖を少し入れ夫れを一時に御飯の上に振りかけ杓子で徐々交ぜつ、團扇で煽いで冷まし夫れに玉子の薄焼、干瓢ご椎茸の甘煮を入れて手際よく巻く、巻く時に半紙を敷いて巻き切る時も

◇半紙ご一緒 に切るこ上手に出來る、サンドウヰッチは胡瓜に鹽を當て、柔かくなつたのを薄く切つた者或ひは一旦茹でた牛肉や、ハム等の薄片をバタを兩面に敷いたパンで包み三角四角適宜に切れば宜い

日報柳壇 劍花坊選

◎お染久松

野崎萬字巴に戀をする 輝雄
村芝居お染ばかりが美くしい 同
同じ米食ふて久松美くしい 同
久松の心はうらのさしも草 富三
久松こお染牌助錬子なり 同
油屋の前で讀賣みんな買り 同
物置でお染久松見付けられ 劍花坊
お染にも如かず彼は錬子なり 同
買錄で聞く久松のつまらなさ 同
久松こお染こ寒い冬の企 同

◇次の題(川柳)

◎紐(ひも)
例「時計には非ず天保錢に紐(劍花坊)
同「細縮緬松井須磨子の死ぬる紐(同)

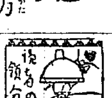
◎笑はれる
例「裸掃に裝束過ぎて笑はれる 吉川柳
同「十三日までは大石笑はれる(劍花坊)

◎退治る(化物、猛獣、盗賊)
例「退治してから足駒の逃げがふみ(吉川柳)
同「高正は退治た皮に大あぐら(劍花坊)

新刊紹介

▲ザ、ユウツ(四月號) 頭本元貞氏の主宰する英文雜誌にして時文研究、實用に適する英語、會話等の有益なる記事を收む、タイムス學生版こ共に英學生の好外讀物こして好適なり(定價十七錢發行所東京市麹町區内幸町一の四ジヤパンタイムス學生版出版所)

▲婦人世界(四月號) 婦人の地位を高むる爲に才能こ趣味を向上させよ(三宅氏)、婦人參政權は未だ早し(高梨孝子)、普通選擧こ女子參政權(與謝野晶子)、其他趣味の讀物に、鎮、演、天外、源氏物語、開陽子、銀水主(斜汀)あり(定價廿五錢發行所東京市京橋區南紺屋町二實業之日本社)



[illegible]

□正誤 三月三十一日本紙掲載地方法院金川出張所登記公告中理事の氏名「簡中稲吉」こあるは「同 稲吉」の誤りに付訂正す

るいれき
永年の難症も切開せずキレイに全快する最新救助の爲め同病者に療法書並二錢封入 東京芝高輪北町廿二 救生堂藥院

最新刊
書名 著者 定價 送料
德田秋聲著 路傍の花 定價一圓八十錢 送料八錢
野村愛正著 黒い流 定價一圓二十錢 送料八錢
白蓮女史 幻の華 定價一圓五十錢 送料八錢

八年版 朝鮮職員錄 定價十二圓 送料十二錢 御申込順により出來次第

大阪屋號 京城本町一丁目

京日案內

店員入用 二十三四才以上ノ者ニ限ル 京城本町三丁目 富屋洋品店

代診看護婦採用 志望者至急左記へ申込マレタシ 京城日報仁川支局

毛皮なめし仕立 萬獸剥製標本額調製鳥類毛皮 京城本町二丁目 電話二〇六九番

店員入用 經驗ある方 京城永樂町二丁目 九一二

○店員募集 小學校卒業者にして文筆に趣味を有する者一名、給料は夫々優遇し夜間勉學の便宜を與ふ、志望者は履歴書持參本人來談 京城本町二 ちゝぶや

○ほねつぎ 一切の治療御依頼に應ず 京城本町二 ちゝぶや

明治町 柔術道場

櫻○楓 其他苗 自三年生至八年生數萬本 東大門内 京城植物園

會社向賣家 事務所住宅 洋館總坪四十坪 在御希望の向は午後四時後乞御來談(姓名在社)

社員招聘 朝鮮人側主任及有給社員 京城黄金町 有隣生命支部

集金人 八時至九時自午後五時至六時來談 太平通二丁目 シンガーミシン會社

○ミツワ家庭藥

處方を明記して責任を明かにせる本邦唯一の

ミツワ家庭藥は内容を祕して徒らに萬能を說くが如き賣藥に非ず現代智識階級の要求に應ずる唯一の治病補助機關也

特長
一、處方を公開し内容を明示す。
二、處方的確にして卓効著しし。
三、性質劇烈ならず用法簡單にして危險無し。
四、製劑精良にして効力一定不變なり。
五、容器完全にして風化潮解せず。
六、包裝簡便にして携帶に便なり。
七、藥品純良にして變質の虞なし。
八、内用藥は錠劑なれば服用容易なり。
九、高尚上品なる容器、贈答用に適す。
十、價格低廉にして永く保存に堪ふ。

○ミツワ鎭靜錠
腦及神經の疾患に能く鎭靜の効を擧ぐる
處方公開 百錠入 金壹圓貳拾錢
主要成分 サイミナール、ブロームカリウム、ブロームナトリウム、ブロームアムモニウム、纈草丁幾、龍膽エキス(詳細は說明書にあり)
適應症候 頭重、頭痛、頭内朦朧、逆上、眩暈、不眠、神經過敏、神經性心悸亢進、精神興奮、神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、癲癇等
精神を使過ぎるこ、其の結果頭痛がしたり、頭内が朦朧こなつたり、逆上や眩暈に惱まされたり、眠れなかつたり、又感情が亢ぶつたりする、斯様な病的興奮を現はす所謂神經過敏症にはミツワ鎭靜錠を服むに限る。本劑は神經の病的興奮を鎭靜するのみでなく、癲癇の如き痙攣を起す病症にも良効がある。

○ミツワ鼻病液
腦病の原因こなる鼻病を治癒する
處方公開 一壜 金參拾錢
主要成分 鹽化アドレナリン、鹽酸コカイン、石炭酸、バルサム、メンタ水(詳細は說明書にあり)
適應症候 鼻腔蜜痒、鼻腔乾燥、鼻液過多、鼻閉塞、鼻閉塞、鼻出血、鼻粘膜腫脹、鼻粘膜潮紅、鼻充血、鼻加答兒、肥厚性鼻炎、臭鼻症
鼻腔が痒く、乾いたり鼻汁が盛んに出たりして、鼻が塞り、鼻聲になり、臭氣がわからず、耳や咽喉の病を誘ひ出し、鼻粘膜が紅く腫れ、時々鼻血の出るこごがあつて、頭痛や記憶の如き神經症状を惹起す諸種の鼻加答兒には、ミツワ鼻病液を用ふるに限る。本劑は疼痛や痒を鎭め、出血を止め、炎症を抑へ、分泌を制し、腫脹を滅じ、消毒防腐の作用を呈し、臭氣を除くのである。

○ミツワ婦人湯藥
血の道冷性等婦人多發の病を治する
處方公開 八十錢 金九拾錢
主要成分 ブロームナトリウム、ブロームアムモニウム、ヨードカリウム、枸櫞酸鐵アムモニウム、鹽酸キニーネ、カスカラサグラダ、流動エキス、サフラン、川芎(詳細は說明書にあり)
適應症候 血の道、頭重き、頭痛、逆上、眩暈、冷血、月經不順、腰冷、下腹痛み、白帶下、膣炎、子宮内膜炎、子宮喇叭管炎、卵巢炎、姙婦並に産後諸症
神經が鋭敏になり、感情が變り易くなつて妄りに悲觀煩悶し、頭が重く或は痛み、心悸が亢ぶり、逆上せたり、眩暈がしたり、夜も安々こ眠れぬヒステリー性の血の道、顔色が蒼白く、食慾振はず、榮養が不足し、力が脱け便秘し易い、所謂血の道、手足が冷たく、月經が或は一月に三回もあるやうな月經不順、白帶下を洩らし、腰や下腹の吊るやうに痛む子宮病、其の他膣の炎症などには處方公開のミツワ婦人湯藥を用ふるに限る。服用が容易で服み易く、既に幾多の婦人に賞讃せらる。

○ミツワ婦人坐藥
白帶下其他婦人生殖器病に卓効ある
處方公開 六箇 金五拾錢
主要成分 プロテイン銀、ツメノール(詳細は說明書にあり)
適應症候 白帶下、膣加答兒、子宮内膜炎、子宮外膜炎、子宮喇叭管炎、卵巢炎
月經中や産後の不攝生、感冒又は癪疾などから起つて、白帶下を洩らし、腰から股が吊るやうに痛み、又下腹が捩られるやうに痛みなごする婦人生殖器病には、ミツワ婦人坐藥を毎夜一箇宛挿入し、翌朝ミツワ硼酸錠を溶かしたもので洗ふご卓効がある、それに兼てミツワ婦人湯藥を内服すれば効驗は尚一層著しい。
家庭治療法(定價五拾錢但廿五錢の郵券にて申込あれば呈す)

○ミツワ點眼液
眼結膜諸症に消炎鎭痛等の効ある
處方公開 點眼器附壜入 金拾五錢
主要成分 硫酸亞鉛、鹽化アムモニウム、精製カンフル(詳細は說明書にあり)
適應症候 眼瞼腫脹、結膜發赤、結膜腫脹、結膜充血、涙液分泌亢進、羞明、眼瘙痒、眼灼熱、眼疼痛、眼内異物感、急性結膜炎、トラホーム
眼瞼が腫れ、結膜も腫て紅くなり、涙液が多く出て、羞明しく、眼が或は痒く或は熱く或は痛み、眼の内に何か入つて居るやうに、コロ〳〵するなどの症候を現はす諸種の結膜炎、結膜充血、トラホーム等の眼病には、ミツワ硼酸錠を溶かし、これで蒸すなり又洗ふなりして處方公開のミツワ點眼液を用ふるに限る本劑は分泌を止め消毒の作用のあるものを主藥こし、それに炎症を消し疼痛を鎭める有効藥を數種加へたものである。

○ミツワ撒布藥
皮膚の損傷に應用すべき家庭常備藥
處方公開 紙入大小 金十錢 金廿錢
主要成分 タンノホルム、硼酸、澱酸マグネシウム、酸化亞鉛、澱粉(詳細は說明書にあり)
適應症候 汗疹、手汗、足汗、多汗症、腋臭、表皮剥脱、皮膚擦爛、皮脂漏、座瘡、蕁麻疹、濕疹
外傷や種々の病症の爲に、皮膚が剝けたり爛れたりした場合、四季に拘はらず、手掌或は足蹠或は腋窩などに汗が多く出て、心地悪く、而も嫌な臭氣を發する症、皮膚から脂肪が出過ぎてそれに塵埃が附いて汚らしい皮脂漏、それが原因こなりて出來る痤瘡、其他濕疹、蕁麻疹、汗疹なごには、ミツワ撒布藥を用ふるに限る。殊に乳兒に在ては頸や腋窩及陰部の附近が、紅く爛れるとが屢々あるから時々湯で清潔に拭いて不斷に撒布せねばならぬ。

○ミツワ螫蟲液
旅行の場合何人も必ず携帶すべき
處方公開 一壜 金二十錢
主要成分 アムモニア水、メントール、狗橡油、酒精(詳細は說明書にあり)
適應症候 蜂、虻、蚋、蟻、蚊、蚤、虱、床蟲、毛蟲、蛸、蜈蚣等總て蟲類に刺されたる場合
蜂、虻、蚋、蟻、蚊、蚤、虱、床蟲、毛蟲、蜈、蛇等、總て蟲類に螫されたこき、直に處方公開のミツワ螫蟲液を塗るこ、其の蟲の毒を消して、毒の深く入らぬやうにし、疼痛や痒みを鎭め炎症を抑へ、防腐消毒の效驗を現はすのである、それ故誰でも本劑を常に備へ置くべきは勿論のこと、旅行殊に未開の地へ行く際には必ず携帶せねばならぬ。

○ミツワ制痒膏
制痒の効著しく繃帶の要なき糊膏
處方公開 一壜 金貳拾錢
主要成分 石炭酸、酸化亞鉛、グリセリン、トラガカンタ(詳細は說明書にあり)
適應症候 皮膚瘙痒症、汗疹水蟲、濕疹、蕁麻疹、痒疹、火傷、凍瘡、皮膚皸裂、癜風、疥癬、蟲類及び魚類に刺されたる場合
ミツワ制痒膏は瘙痒を止めるのが目的であつて丘疹や水疱又は膿疱が出來、ジク〳〵濕つて痒くてたまらぬ濕疹、肛門や陰部の皮膚に瘙痒を惹する皮膚瘙痒症、手の指や足の趾の間に小さな水疱が出來て、瘙痒の著るしい水蟲、其の他癜風、蕁麻疹、火傷、凍瘡、皮膚皸裂、汗疹、蟲類及び魚類に刺された場合には本劑を塗るに限る。本劑は普通の膏藥こ違ひ清潔で粘着かず、繃帶する要が無く、至極便利で、而も奏効確實の良劑である。

發賣元 ミツワ石鹸本舗 丸見屋商店 東京市日本橋區 製造元 東京京橋區

互光商會汽船廣告 元山西湖、城津、清津行 門司、宇品、神戸、大阪行 大池回漕部(電話二三)

共同汽船出帆 仁川 芝罘大連行 第二共同丸 青島直行 第十一共同丸 第六共同丸 大連直行 第三共同丸 第十三共同丸

日本郵船出帆 仁川 大連、天津、牛莊行 新潟丸 高砂丸 高千穗丸 京城取次店 河村運送店

尼崎汽船出帆 仁川 山城丸 赤城丸 第二運輸丸 神代丸 秀吉丸 君が代丸 仁川海岸通一丁目 高杉回漕部

朝鮮郵船出帆 敦賀行 平安丸 平壤丸 浦汐行 雄基行 京畿丸 元山雄北線 穩城丸 大阪行 大保丸 關門行 咸鏡丸 釜山浦項線 昌平丸 濟州島行 西廻 東廻 慶州丸 木浦麗水線 釜山麗水線 木浦群山線 多島海行 慶興丸 全州丸 木浦行 鎮南浦行 海州行 大連、青島行 江原丸 本社 京城南大門通 電話 釜山支店 元山出張所 仁川代理店 群山代理店 木浦代理店 其他各寄港地ニ荷客取扱店

○海運樂悲兩觀 ▲外國買船交渉 世界的[illegible]なしつゝある即ち佛國、伊國、南米諸國、航行船舶擴大されたるため稍活況[illegible]も差したる開きなく辰馬の白鹿丸[illegible]船せるワシントン丸は内地の砂[illegible]採算によれば重量噸三千噸の汽船[illegible]噸二圓八十錢こなり總計八圓八十[illegible]若し現状の如き悲境が續けば船主